官報

第七千五百號

明治四十一年六月二十七日　土曜日

印刷局

○律令

臺灣輸出稅及出港稅規則中改正ノ件明治三十九年法律第三十一號第一條及第二條ニ依リ勅裁ヲ得テ茲ニ之ヲ公布ス

明治四十一年六月二十日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

律令第六號

明治三十二年律令第十九號臺灣輸出稅及出港稅規則中左ノ通改正ス

第二條第二項中「二十一以下」ヲ「二十以下」ニ、「十三圓」ヲ「十六圓」ニ、「六十錢」ヲ「七十五錢」ニ、「五十五錢」ヲ「七十錢」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○告示

內務省告示第六十九號

郡市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域表中新潟縣ノ部新津警察署ノ欄ヲ左ノ通リ改メ新潟警察署欄ヲ追加シ明治四十一年七月一日ヨリ施行ス

明治四十一年六月二十七日　內務大臣　原敬

署名	管轄區域
新津警察署	中蒲原郡ノ內 新津町 金津村 新關村 阿賀浦村 滿口村 狹川村 小合村 小須戸町 白根町 小林村 庄瀨村 茨曾根村 新飯田村 須田村 鷲卷村 臼井村 大鄕村 根岸村 龜田町 大江山村 横越村 兩川村 早通村
新潟警察署	新潟市一圓 中蒲原郡ノ內 沼垂町 島屋野村 曾野木村 石山村 大形村

陸軍省告示第二十號

臨時脚氣病調査會事務所ヲ陸軍省構內ニ置ク

明治四十一年六月二十七日　陸軍大臣　子爵寺內正毅

農商務省告示第百五十九號

日本大博覽會規則左ノ通相定ム

明治四十一年六月二十七日　農商務大臣　松岡康毅

日本大博覽會規則

第一章　總則

第一條　本會會場ハ東京市青山練兵場、其ノ附近及東京府豐多摩郡代々木御料地竝之ヲ連接スル土地ヲ以テ之ニ充ツ但シ水族館ノ位置ハ別ニ之ヲ定ム

第二條　本會ハ明治四十五年四月一日之ヲ開キ同年十月三十一日之ヲ閉ツ

第三條　本會ハ各國ノ政府及人民ノ參同ヲ招請ス

第四條　參同國ハ事務官ヲ本會ニ派遣スルコトヲ得

事務官ヲ派遣セサル外國ノ出品人ハ總代ヲ選定シ事務局ニ通知スヘシ

事務局ト外國出品人トノ交涉ハ事務局ト事務官又ハ出品人總代トノ間ニ於テ之ヲ爲スヘシ但シ事務局ハ必要ト認ムルトキハ直接ニ出品人ト交涉スルコトアルヘシ

第五條　會場內ニ於ケル外國政府館ノ敷地ニ對シテハ使用料ヲ徵收セス

第六條　事務局ハ出品ノ保護ニ關シ相當ノ設備ヲ爲スヘシト雖出品ノ紛失其ノ他ノ損害ニ對シテハ原因ノ如何ヲ問ハス一切其ノ責ニ任セス建物其ノ他ノ建設物ニ付テモ亦同シ

第七條　建物其ノ他ノ建設物內ニ於テハ事務局ノ許可ヲ受ケタル場合ヲ除クノ外火ヲ用ヰルコトヲ禁ス但シ電燈ハ此ノ限ニ在ラス

第八條　會場ノ光景ヲ模寫シ又ハ脚付寫眞器械ヲ以テ撮影セムトスル者ハ事務局ノ許可ヲ受クヘシ

第九條　會場內ニ於テ貼紙、引札、散紙等ノ方法ヲ以テ廣告スルコトヲ得ス但シ第三十八條ノ場合及事務局ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十條　本則其ノ他本會ニ關スル諸規則、命令又ハ處分ニ對シ利害關係者ハ異議ノ申立ヲ爲シ又ハ損害賠償ヲ請求スルコトヲ得ス

第十一條　本則其ノ他本會ニ關スル諸規則ハ必要ト認ムルトキハ其ノ規定ヲ變更シ又ハ追加スルコトアルヘシ

第十二條　本會ニ關與スル者ハ本則其ノ他本會ニ關スル諸規則及命令ヲ遵守スヘシ

本會ニ關與スル者ニシテ前項ノ規則又ハ命令ニ依ル義務ヲ履行セサルトキハ事務局ハ適宜ノ處分ヲ爲シ且ツ之カ爲ニ要シタル費用ヲ本人ヨリ追徵スルコトアルヘシ

第7500号　本文

第7500号 本文

第二章 出品

第一節 通則

第十三條 本會ニ出品セムトスル者ハ別ニ定ムル出品部類目錄ニ據ルヘシ

第十四條 出品ハ左ノ二十一部ニ大別シ更ニ之ヲ類ニ細別ス

第一部 敎育
第二部 學藝
第三部 美術
第四部 美術工藝
第五部 農業
第六部 園藝
第七部 畜産
第八部 蠶絲業
第九部 林業及狩獵
第十部 水産
第十一部 飮食品
第十二部 採鑛及冶金
第十三部 化學工業
第十四部 染織工業
第十五部 製作工業
第十六部 建築及室內裝飾
第十七部 機械及船舶
第十八部 電氣
第十九部 土木及通運
第二十部 經濟及衞生
第二十一部 陸海軍

第十五條 出品陳列ノ爲左ノ十六館ヲ設備ス

敎育館 第一部ノ出品
學藝館 第二部及第二十部ノ出品
美術館 第三部及第四部ノ出品
農業館 第五部及第七部中家畜、家禽、各種馴養動物以外ノ出品
園藝館 第六部ノ出品
家畜舍 第七部中家畜、家禽及各種馴養動物ノ出品
蠶業館 第八部ノ出品
林業館 第九部ノ出品
水産館 第十部ノ出品
食料館 第十一部ノ出品
鑛産館 第十二部ノ出品
工業館 第十三部、第十四部、第十五部及第十六部ノ出品
機械館 第十七部ノ出品
電氣館 第十八部ノ出品
通運館 第十九部ノ出品
陸海軍館 第二十一部ノ出品

第十六條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ之ヲ出品スルコトヲ得ス

一 明治三十五年十二月以前ニ於テ採取、産出、加工、製作又ハ製造シタルモノ但シ養成ニ係ル動植物ハ此ノ限ニ在ラス

二 左ニ掲クル畜産
明治三十八年十二月以前又ハ明治四十四年一月以後ニ於テ産出シタル馬
明治四十年四月以前又ハ明治四十四年一月以後ニ於テ産出シタル牛
明治四十五年二月以後ニ於テ産出シタル家禽
明治四十五年三月以後ニ於テ産出シタル豚、緬羊又ハ山羊

三 風俗若ハ秩序ヲ紊リ又ハ衞生ヲ害スル虞アリト認ムルモノ

四 他ニ損害ヲ及ホシ若ハ公衆ニ嫌忌ノ感ヲ與ヘ又ハ危險ノ虞アリト認ムルモノ

五 前各號ニ掲クルモノノ外物品ノ種類、性質等ニ依リ出品ノ價値ナシト認ムルモノ

第十七條 發火、爆裂其ノ他危險ノ虞アルモノト雖包裝又ハ模型ヲ以テ出品スルコトヲ得

第十八條 出品人ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノニ限ル

一 出品物ノ採取、産出、加工、製作又ハ製造ヲ爲シタル者

二 出品物ノ採取、産出、加工、製作又ハ製造ニ參與シ之ヲ販賣スルヲ以テ業トスル者但シ第三部及第四部ノ出品ニ付テハ其ノ加工、製作又ハ製造ニ參與シタル者

第十九條 出品人ノ承諾ヲ得且ツ事務局ノ許可ヲ受クルニ非サレハ出品ヲ模寫又ハ撮影スルコトヲ得ス

第二十條 出品ノ陳列場所ニ對シテハ使用料ヲ徴收セス

第二十一條 出品ニ要スル水及蒸汽並機械ノ運轉ニ要スル蒸汽、瓦斯及電氣ノ動力ハ無料ニテ之ヲ供給ス但シ其ノ數量又ハ使用時間ハ之ヲ制限スルコトアルヘシ

前項ニ依リ水、蒸汽、瓦斯又ハ電氣ノ供給ヲ受クルトキ及原軸ニ依リ動力ノ傳導ヲ受クルトキ之ニ要スル支管、支軸、滑車、調帶、電線等ノ設備及其ノ費用ハ出品人ノ負擔トス

第二十二條 出品ノ荷造、荷解、輸送、稅關手數、保險、空箱類ノ保存、陳列箱若ハ陳列臺ノ調製、陳列、裝飾、陳列場所ノ洒掃等及之ニ要スル費用ハ出品人ノ負擔トス

第二十三條 出品ノ說明、賣約、保管等ハ出品人ニ於テ之ヲ爲スヘシ

第二十四條 出品人ノ使用スル被傭人ノ行爲ニ付テハ出品人其ノ責ニ任スヘシ

前項ノ被傭人ニシテ不都合ノ行爲アリト認ムルトキハ事務局ハ其ノ入場ヲ差止ムルコトアルヘシ

第二十五條 出品人ニシテ出品ト同種ノ物品ヲ卽賣セムトスルトキハ陳列館外ニ於テ別ニ賣店ヲ設ケテ之ヲ爲スヘシ

第二十六條 事務局ハ通路ノ變更其ノ他必要ノ事由アルトキハ陳列場所ノ變更又ハ其ノ面積ノ增減ヲ命スルコトアルヘシ

第二十七條 出品ノ搬入及陳列ハ明治四十四年十二月一日ヨリ明治四十五年三月十日迄ニ之ヲ爲スヘシ

第二十八條 左ニ掲クル出品ハ左ノ期間內ニ搬入及陳列ヲ爲スヘシ

一 馬 明治四十五年四月二十六日ヨリ四月三十日迄
二 牛及家禽 明治四十五年六月一日ヨリ六月五日迄
三 豚、緬羊及山羊 明治四十五年七月六日ヨリ七月十日迄

前項ニ掲クル以外ノ畜産及蔬菜、果實、植物、養殖魚介ノ類ニ關シテハ事務官ニ於テ特ニ其ノ搬入及陳列ノ期間ヲ指定スルコトアルヘシ

第二十九條 前二條ノ期間內ニ搬入又ハ陳列ヲ終ラサルトキ又ハ終ルコト能ハサルモノト認ムルトキハ事務局ハ出品許可ノ全部又ハ一部ヲ取消スコトアルヘシ

第三十條 出品人ハ他人ノ出品ノ陳列ニ要スル光線ヲ遮蔽シ又ハ他人ニ不利益ヲ與フルカ如キ陳列又ハ裝飾ヲ爲スコトヲ得ス

第三十一條 出品ノ陳列又ハ裝飾ノ爲陳列館ノ壁面又ハ其ノ他ノ構造ヲ使用スル工事ヲ爲サムトスルトキハ事務局ノ許可ヲ受クヘシ

第三十二條 陳列箱若ハ陳列臺ノ据付其ノ他陳列ニ關スル工事ハ明治四十五年二月二十日迄ニ完成スヘシ

第三十三條 出品人ハ運轉ヲ爲ス機械ニ付テハ危害豫防ノ設備ヲ爲シ且ツ經驗アル者ヲシテ之ヲ管理セシムヘシ

前項ノ機械ハ事務局ノ指定期日ニ試運轉ヲ爲スヘシ

第三十四條 事務局ノ許可ヲ受ケタル場合ヲ除クノ外開會中陳列若ハ裝飾用ノ材料ヲ搬入シ又ハ陳列若ハ裝飾ニ關スル工事ヲ爲スコトヲ得ス

第三十五條 事務局ノ命令又ハ許可ニ依ル場合ヲ除クノ外公衆ノ觀覽時間內ニ於テ陳列場所ニ繩張ヲ爲シ其ノ他出品ノ觀覽ヲ遮蔽若ハ防止スルコトヲ得ス

第三十六條 出品ニシテ腐敗、融解等ノ爲陳列ニ適セスト認ムルトキハ事務局ハ之ヲ撤去セシムルコトアルヘシ

前項ノ場合ニ於テ事務局ハ更ニ同種物品ノ出品ヲ命スルコトアルヘシ

第三十七條 事務局ハ必要ト認ムルトキハ陳列又ハ裝飾ノ變更ヲ命スルコトアルヘシ

第三十八條 出品人ハ其ノ陳列場所ニ於テ見本、引札等ヲ無償ニテ觀覽人ニ配付スルコトヲ得

第三十九條 出品ノ製造方法又ハ效用ヲ示ス爲ニ會場內ニ於テ製出シタル物品ハ事務局ノ許可ヲ受ケタル場合ニ限リ之ヲ卽賣シ又ハ無償ニテ配與スルコトヲ得

第四十條 出品人ニ於テ本則其ノ他本會ニ關スル諸規則又ハ命令ニ違背シタルトキハ事務局ハ出品ノ搬入ヲ差止メ又ハ出品若ハ陳列、裝飾用ノ器具、工作物等ヲ撤去セシムルコトアルヘシ

第四十一條 出品ハ事務局ノ命令又ハ許可ニ依ル場合ヲ除クノ外閉會迄之ヲ撤去スルコトヲ得ス

第四十二條 出品ハ閉會後三箇月以內ニ之ヲ搬出スヘシ陳列若ハ裝飾用ノ器具、工作物等ニ付テモ亦同シ

第四十三條 左ニ掲クル出品ハ左ノ期間內ニ搬出スヘシ

一 馬 明治四十五年五月二十六日ヨリ五月三十一日迄
二 牛 明治四十五年六月二十一日ヨリ六月二十五日迄
三 豚、緬羊及山羊 明治四十五年七月二十五日ヨリ七月二十九日迄

前項ニ掲クル以外ノ畜産及蔬菜、果實、植物、養殖魚介ノ類ニ關シテハ事務局ニ於テ特ニ其ノ搬出ノ期間ヲ指定スルコトアルヘシ

第四十四條 出品總目錄ハ日本文ヲ以テ事務局ニ於テ之ヲ發行ス

第二節 內國出品

第一款 第一部、第二部、第五部乃至第二十一部ノ出品

第四十五條 第一部、第二部、第五部乃至第二十一部ノ出品ノ出品人ノ資格ハ別ニ定ムル處ニ依ル

第四十六條 出品ヲ爲サムトスル者ハ明治四十四年三月三十一日迄ニ願書ヲ地方長官ニ差出スヘシ

一出品人ニ於テ産地二府縣以上ニ亙ル同種ノ物品ヲ出品セムトスル場合又ハ二府縣以上ニ亙ル同業者カ合同シテ出品セムトスル場合ニ於テハ前項ノ期限迄ニ願書ヲ事務局ニ差出シ且ツ其ノ旨ヲ關係地方長官ニ屆出ツヘシ

外國在留ノ帝國臣民ニシテ出品ヲ爲サムトスルトキハ直接ニ事務局ニ願書ヲ差出スヘシ

第四十七條 左ニ掲クル出品ヲ爲サムトスル者ハ願書ニ其ノ陳列ニ關スル設計圖ヲ添ヘ明治四十四年一月三十一日迄ニ之ヲ差出スヘシ

一 鉅重ノ物品ニシテ特ニ基礎ノ構造ヲ要スルモノ
二 機械ノ運轉ニ動力ヲ要スルモノ

第四十八條 地方長官ハ出品願書ヲ取纏メ第四十六條又ハ第四十七條ノ期限後十五日以內ニ事務局ニ送付スヘシ

第四十九條 出品ノ陳列ニ付事務局ニ於テ特殊ノ事由アリト認メタルトキニ限リ自費ヲ以テ陳列館ヲ建設スルコトヲ得

第五十條　陳列館ヲ建設セムトスル者ハ明治四十三年十一月三十日迄ニ出品ノ部類及建坪ヲ記載シタル願書ニ概略ノ設計及圖面ヲ添ヘ地方長官ヲ經テ事務局ニ差出スヘシ

前項ノ陳列館ニ水蒸汽、瓦斯又ハ電氣ヲ要スル場合ニ於テハ其ノ種類、使用ノ目的及數量ヲ願書ニ記載スヘシ

第五十一條　陳列館建設ノ許可ヲ受ケタル者ハ其ノ出願ニ係ル部類ノ出品ニ付テハ出品ノ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

第五十二條　陳列館ノ敷地ニ對シテハ使用料ヲ徵收セス

第五十三條　陳列館ニハ事務局ノ指定スル設備ヲ爲スヘシ

第五十四條　出品ノ許可ヲ受ケタル者ハ明治四十四年十一月三十日迄ニ出品目錄ヲ第四十六條、第四十七條又ハ第五十條ノ例ニ依リ地方長官又ハ事務局ニ差出スヘシ

第五十五條　出品ハ出品目錄ヲ取纏メ前項ノ期限後十日以內ニ事務局ニ送付スヘシ地方長官ハ出品目錄ヲ第四十六條、第四十七條又ハ第五十條ノ例ニ依リ地方長官又ハ事務局ニ差出スヘシ

第二款　第三部及第四部ノ出品

第五十六條　第三部及第四部ノ物品ハ別ニ定ムル規程ニ依ル鑑査ニ合格シタルモノニ限リ之ヲ出品スルコトヲ得

第五十七條　出品ヲ爲サムトスル者ハ明治四十四年五月三十一日迄ニ願書ヲ事務局ニ差出スヘシ

第五十八條　出品出願ハ鑑査ヲ受クル爲事務局ノ指定シタル期間內ニ其ノ出品ヲ指定ノ場所ニ差出スヘシ

第五十九條　事務局ニ於テ出品ヲ撮影シ又ハ印刷シテ之ヲ發賣スルモ出品人ハ之ニ對シ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス

第六十條　出品ニ要スル陳列箱若ハ陳列臺ノ設備及出品ノ陳列、裝飾實費ヲ以テ保管ハ事務局ニ於テ之ヲ爲スヘシ但シ第四部ノ出品ニ要スル陳列箱又ハ陳列臺ノ調製費ハ出品人ノ負擔トス

第四部ノ出品ハ出品人ニ於テ自費ヲ以テ其ノ陳列又ハ裝飾ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ事務局ノ指揮ヲ受クヘシ

第三節　外國出品

第六十一條　出品ハ之ヲ採取、產出、加工、製作又ハ製造シタル地ニ依リ其ノ國籍ヲ定ム

第六十二條　左ニ揭クル出品ハ左ノ陳列館內ニ於テ之カ陳列場所ヲ配當ス

一　第一部　教育ノ出品　　教育館內

二　第二部　學藝ノ出品　　學藝館內

三　第十三部化學工業、第十四部染織工業、第十五部製作工業、第十六部建築及室內裝飾ノ出品　　工業館內

四　第十七部中機械ノ出品　　機械館內

五　第十八部電氣ノ出品　　電氣館內

第六十三條　外國ノ政府又ハ出品人團體ハ前條ニ揭クル以外ノ出品ヲ陳列スル爲自費ヲ以テ陳列館ヲ建設スルコトヲ得

前項ノ陳列館ニハ前條ニ揭クル出品ト雖之ニ陳列スルコトヲ得

第六十四條　陳列場所ハ事務官又ハ出品人總代ニ之ヲ配當スヘシ

第六十五條　陳列館ノ敷地ニ對シテハ使用料ヲ徵收セス

第六十六條　陳列館ニハ事務局ノ指定スル設備ヲ爲スヘシ

第六十七條　陳列場所配當ノ請求ハ明治四十四年一月三十一日迄ニ之ヲ爲スヘシ

左ニ揭クル出品ニ付テハ其ノ品名、重量、陳列容積、動力ノ種類及數量等ヲ請求書ニ明示スヘシ

一　鉅重ノ物品ニシテ特ニ基礎ノ構造ヲ要スルモノ

二　機械ノ運轉ニ動力ヲ要スルモノ

第六十八條　自費ヲ以テ建設スル陳列館ニ水、蒸汽、瓦斯又ハ電氣ヲ要スル場合ニ於テハ明治四十四年一月三十一日迄ニ其ノ種類、使用ノ目的及數量ヲ申出ツヘシ

第六十九條　事務官又ハ出品人總代ハ明治四十四年十一月三十日迄ニ出品目錄二通ヲ事務局ニ送付スヘシ

第七十條　出品ハ陳列館每ニ各別ニ荷造ヲ爲スヘシ

第七十一條　出品ニ關スル荷物ハ東京日本大博覽會事務局宛ト爲シ事務局ヨリ交付スル票紙ヲ之ニ貼附スヘシ

第七十二條　出品ニ關スル荷物ハ成ルヘク橫濱稅關ヲ經由スヘシ

第三章　營業

第七十三條　會場內ニ於テ賣店、展覽會、觀物場、飮食店其ノ他ノ營業ヲ爲サムトスル者ハ別ニ定ムル規定ニ從ヒ事務局ノ免許ヲ受クヘシ

第四章　入場及觀覽

第七十四條　觀覽時間ハ每日午前八時ヨリ午後五時迄トス但シ日曜日及大祭祝日ニ在リテハ陳列館外指定ノ場所ニ限リ午後十時迄入場ヲ許ス事務局ハ前項ノ日時ヲ變更シ又ハ觀覽若ハ入場ヲ停止スルコトアルヘシ

第七十五條　本會ノ入場券ハ一枚金二十錢トス

日曜日及大祭祝日ノ入場券ハ一枚金三十錢トス

土曜日ノ入場券ハ一枚金十錢トス

每月一日及十五日ノ入場券ハ其ノ日カ日曜日ニ該當スルトキニ於テモ一枚金十錢トス

夜間開場ノ日ニ於ケル觀覽時間後ノ入場券ハ一枚金十錢トス但シ觀覽時間內ニ入場シタル觀覽者ニシテ引續キ場內ニ在ル者ハ本項ノ入場券ヲ要セス

冷藏庫ノ觀覽ニ付テハ入場券ノ外觀覽券ヲ要シ一枚金五錢トス但シ日曜日及大祭祝日ニ在リテハ一枚金十錢トス

水族館ノ觀覽ニ付テハ觀覽券ヲ要スル其ノ料金ハ別ニ之ヲ定ム

第五十條　陳列館ヲ建設セムトスル者ハ明治四十三年十一月三十日迄ニ出品ノ部類及建坪ヲ記載シタル願書ニ概略ノ設計及圖面ヲ添ヘ地方長官ヲ經テ事務局ニ差出スヘシ

前項ノ陳列館ニハ水蒸汽、瓦斯又ハ電氣ヲ要スル場合ニ於テハ其ノ種類、使用ノ目的及數量ヲ願書ニ記載スヘシ

第五十一條　陳列館建設ノ許可ヲ受ケタル者ハ其ノ出願ニ係ル部類ノ出品ニ付テハ出品ノ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

第五十二條　陳列館ノ敷地ニ對シテハ使用料ヲ徵收セス

第五十三條　陳列館ニハ事務局ノ指定スル設備ヲ爲スヘシ

第五十四條　出品ノ許可ヲ受ケタル者ハ明治四十四年十一月三十日迄ニ出品目錄ヲ第四十六條、第四十七條又ハ第五十條ノ例ニ依リ地方長官又ハ事務局ニ差出スヘシ

第五十五條　出品ハ出品目錄ヲ取纏メ前項ノ期限後十日以內ニ事務局ニ送付スヘシ地方長官ハ出品目錄ヲ第四十六條、第四十七條又ハ第五十條ノ例ニ依リ地方長官又ハ事務局ニ差出スヘシ

第二款　第三部及第四部ノ出品

第五十六條　第三部及第四部ノ物品ハ別ニ定ムル規程ニ依ル鑑査ニ合格シタルモノニ限リ之ヲ出品スルコトヲ得

第五十七條　出品ヲ爲サムトスル者ハ明治四十四年五月三十一日迄ニ願書ヲ事務局ニ差出スヘシ

第五十八條　出品出願ハ鑑査ヲ受クル爲事務局ノ指定シタル期間內ニ其ノ出品ヲ指定ノ場所ニ差出スヘシ

第五十九條　事務局ニ於テ出品ヲ撮影シ又ハ印刷シテ之ヲ發賣スルモ出品人ハ之ニ對シ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス

第六十條　出品ニ要スル陳列箱若ハ陳列臺ノ設備及出品ノ陳列、裝飾實費ヲ以テ保管ハ事務局ニ於テ之ヲ爲スヘシ但シ第四部ノ出品ニ要スル陳列箱又ハ陳列臺ノ調製費ハ出品人ノ負擔トス

第四部ノ出品ハ出品人ニ於テ自費ヲ以テ其ノ陳列又ハ裝飾ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ事務局ノ指揮ヲ受クヘシ

第三節　外國出品

第六十一條　出品ハ之ヲ採取、產出、加工、製作又ハ製造シタル地ニ依リ其ノ國籍ヲ定ム

第六十二條　左ニ揭クル出品ハ左ノ陳列館內ニ於テ之カ陳列場所ヲ配當ス

一　第一部　教育ノ出品　　教育館內

二　第二部　學藝ノ出品　　學藝館內

三　第十三部化學工業、第十四部染織工業、第十五部製作工業、第十六部建築及室內裝飾ノ出品　　工業館內

四　第十七部中機械ノ出品　　機械館內

五　第十八部電氣ノ出品　　電氣館內

第六十三條　外國ノ政府又ハ出品人團體ハ前條ニ揭クル以外ノ出品ヲ陳列スル爲自費ヲ以テ陳列館ヲ建設スルコトヲ得

前項ノ陳列館ニハ前條ニ揭クル出品ト雖之ニ陳列スルコトヲ得

第六十四條　陳列場所ハ事務官又ハ出品人總代ニ之ヲ配當スヘシ

第六十五條　陳列館ノ敷地ニ對シテハ使用料ヲ徵收セス

第六十六條　陳列館ニハ事務局ノ指定スル設備ヲ爲スヘシ

第六十七條　陳列場所配當ノ請求ハ明治四十四年一月三十一日迄ニ之ヲ爲スヘシ

左ニ揭クル出品ニ付テハ其ノ品名、重量、陳列容積、動力ノ種類及數量等ヲ請求書ニ明示スヘシ

一　鉅重ノ物品ニシテ特ニ基礎ノ構造ヲ要スルモノ

二　機械ノ運轉ニ動力ヲ要スルモノ

第六十八條　自費ヲ以テ建設スル陳列館ニ水、蒸汽、瓦斯又ハ電氣ヲ要スル場合ニ於テハ明治四十四年一月三十一日迄ニ其ノ種類、使用ノ目的及數量ヲ申出ツヘシ

第六十九條　事務官又ハ出品人總代ハ明治四十四年十一月三十日迄ニ出品目錄二通ヲ事務局ニ送付スヘシ

第七十條　出品ハ陳列館每ニ各別ニ荷造ヲ爲スヘシ

第七十一條　出品ニ關スル荷物ハ東京日本大博覽會事務局宛ト爲シ事務局ヨリ交付スル票紙ヲ之ニ貼附スヘシ

第七十二條　出品ニ關スル荷物ハ成ルヘク橫濱稅關ヲ經由スヘシ

第三章　營業

第七十三條　會場內ニ於テ賣店、展覽會、觀物場、飮食店其ノ他ノ營業ヲ爲サムトスル者ハ別ニ定ムル規定ニ從ヒ事務局ノ免許ヲ受クヘシ

第四章　入場及觀覽

第七十四條　觀覽時間ハ每日午前八時ヨリ午後五時迄トス但シ日曜日及大祭祝日ニ在リテハ陳列館外指定ノ場所ニ限リ午後十時迄入場ヲ許ス事務局ハ前項ノ日時ヲ變更シ又ハ觀覽若ハ入場ヲ停止スルコトアルヘシ

第七十五條　本會ノ入場券ハ一枚金二十錢トス

日曜日及大祭祝日ノ入場券ハ一枚金三十錢トス

土曜日ノ入場券ハ一枚金十錢トス

每月一日及十五日ノ入場券ハ其ノ日カ日曜日ニ該當スルトキニ於テモ一枚金十錢トス

夜間開場ノ日ニ於ケル觀覽時間後ノ入場券ハ一枚金十錢トス但シ觀覽時間內ニ入場シタル觀覽者ニシテ引續キ場內ニ在ル者ハ本項ノ入場券ヲ要セス

冷藏庫ノ觀覽ニ付テハ入場券ノ外觀覽券ヲ要シ一枚金五錢トス但シ日曜日及大祭祝日ニ在リテハ一枚金十錢トス

水族館ノ觀覽ニ付テハ觀覽券ヲ要スル其ノ料金ハ別ニ之ヲ定ム

五歲未滿ノ小兒ハ入場券及觀覽券ヲ要セス

第七十六條　出品人、場內營業人及其ノ被傭人ハ別ニ定ムル規程ニ依リ無料入場券ノ交付ヲ受クルコトヲ得

第五章　審查及褒賞

第七十七條　出品ハ總テ之ヲ審查ス

外國出品又ハ官廳出品ニシテ豫メ審查除外ノ請求アリタルモノニ付テハ審查ヲ行ハサルコトヲ得

第七十八條　出品人ハ前條第二項ニ揭クル場合ヲ除クノ外出品ノ審查ヲ拒ムコトヲ得ス

第七十九條　審查ハ類審查會議、部審查會議及高等審查會議ニ於テ之ヲ行フ

第八十條　審查會議ノ組織其ノ他審查ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第八十一條　參同國ノ事務官又ハ出品人總代ハ別ニ定ムル所ニ依リ審查員ヲ選定シ事務局ニ通知スヘシ

第八十二條　審查用トシテ差出シ又ハ差出サシメタル物品ヲ消耗又ハ毀損スルモ出品人ハ之ニ對シ損害賠償ヲ請求スルコトヲ得ス

第八十三條　褒賞ハ左ノ五種トス

大賞牌

金牌

銀牌

銅牌

褒狀

前項ノ各賞牌ニハ證狀ヲ添附ス

第八十四條　同一ノ出品人ニシテ同一部ニ於テ數箇ノ褒賞ヲ受クヘキモノアルトキハ賞牌ハ最高等ノモノ一箇ヲ授與シ其ノ他ニ對シテハ證狀ノミヲ授與ス

第八十五條　出品ノ採取、產出、加工、製作又ハ製造ニ付其ノ技工、設計又ハ考案ニ協力シタル者ニ對シ前二條ニ準シ褒賞ヲ授與スルコトアルヘシ

第八十六條　特ニ優秀ノ陳列裝飾ヲ爲シタル出品人ニ對シ第八十三條ノ金牌、銀牌又ハ銅牌ヲ授與ス

第八十七條　審查又ハ褒賞ニ關シテハ異議ノ申立ヲ爲シ又ハ褒賞ノ授與ヲ拒ムコトヲ得ス

農商務省告示第百六十號

日本大博覽會出品部類目錄左ノ通相定ム

明治四十一年六月二十七日

農商務大臣　松岡康毅

日本大博覽會出品部類目錄

第一部　教育　　第四部　美術工藝

第二部　學藝　　第五部　農業

第三部　美術　　第六部　園藝

第一部　教育

第一類　教育ノ組織

學校系統、學校配置、教育基金、學校經理、統計等

第二類　初等教育

制度、統計、教授及訓練ノ方法及成績、校舍及學校園ノ圖面、模型、校具、教授用具、圖畫及手工、教育ノ順序方法ヲ示スヘキ成績品

一　幼稚園

二　初等普通教育

三　初等補習教育及壯丁初等補習教育

四　保姆及教員ノ養成及免許

第三類　中等教育

制度、統計、教授及訓練ノ方法及成績、校舍ノ圖面、模型、校具、教授用具、圖畫、手工及技藝教育ノ順序方法ヲ示スヘキ成績品

一　高等普通教育

二　中等補習教育

三　教員ノ養成及免許

第四類　大學及專門教育

制度、統計、教授及訓練ノ方法及成績、研究ノ成績、校舍ノ圖面、模型

一　大學及其各分科

二　文學、理學、法學、醫學、美術、音樂等ノ各專門教育

第五類　實業教育

制度、統計、教授及訓練ノ方法及成績、研究ノ成績、巡回授業、校舍及實習場ノ圖面、模型、特殊ノ校具及教授用具、教育ノ順序方法ヲ示スヘキ成績品

一　農業教育

二　工業教育

三　商業教育

四　海員養成其他以上ノ各項ニ屬セサル實業教育

五　實業補習教育

六　教員ノ養成及免許

第六類　特殊教育

制度、統計、教育ノ方法及成績、校舍ノ圖面、模型、特殊ノ校具及教授用具、教育ノ順序方法ヲ示スヘキ成績品

一　不具者教育

二　特殊ノ者ニ施ス教育

三　特殊ノ方法ヲ以テ施ス教育

夏期學校、日曜學校、通信教授、通俗學術講話其他ノ通俗教育等

第七類　學校衛生及體育

一　學校衛生

學校衛生、學校醫及身體檢查ニ關スル制度、統計及成績

二　體育及運動遊戲

體育ニ關スル制度、統計及成績、教育ノ方法、體操室及各種運動場ノ圖面、模型、器械用具

第八類　校舍、校具、教授用具及用品

一　校舍ノ圖面、模型、校具

二　初等及中等程度ノ教育ニ於ケル諸學科教授用ノ器機、器具、標本、圖畫、寫眞、映畫、模型等。

第九類　教育的及學術的營造物及圖書

組織、設備、管理、統計、成績

一　圖書館

二　博物館、美術館

三　動物園、植物園

四　教育及學術ニ關スル協會

學士院、學會、教育會等

五　科學的探檢

育英、奬學

六　第二部　學藝

第十類　數學、天文學、測地學及測量學、器械、器具、圖畫、模型等

本文 第7500号

一　農業ニ關スルモノ
二　天文氣象地震及地磁ニ關スルモノ
三　製圖測量及地圖ニ關スルモノ
四　地質鑛物及土壤ニ關スルモノ
第十二類　物理學化學及工業化學ニ關スルモノ
一　力學及物質學ニ關スルモノ
二　音響ニ關スルモノ
三　光學ニ關スルモノ
四　熱學ニ關スルモノ
五　電氣學及磁氣學ニ關スルモノ
第十三類　分析化學及應用化學ニ關スルモノ
一　眞性化學ニ關スルモノ
二　分析化學ニ關スルモノ
三　應用化學ニ關スルモノ
第十四類　博物學及地文學ニ關スルモノ
一　人類學及古物ニ關スルモノ
二　動物學ニ關スルモノ
三　植物學ニ關スルモノ
四　地質學及鑛物學ニ關スルモノ
第十五類　地理學及旅行ニ關スルモノ
第十六類　數學及統計ニ關スルモノ
第十七類　教育ニ關スルモノ
第十八類　哲學倫理學及宗教ニ關スルモノ
第十九類　歷史ニ關スルモノ
第二十類　語學及文學ニ關スルモノ
第二十一類　美術ニ關スルモノ
第二十二類　法律ニ關スルモノ
第二十三類　政治ニ關スルモノ
第二十四類　經濟ニ關スルモノ
第二十五類　統計ニ關スルモノ
第二十六類　商業ニ關スルモノ
第二十七類　交通ニ關スルモノ
第二十八類　工業ニ關スルモノ
第二十九類　鑛業ニ關スルモノ
第三十類　農業ニ關スルモノ
第三十一類　林業ニ關スルモノ
第三十二類　水產ニ關スルモノ
第三十三類　畜產ニ關スルモノ
第三十四類　蠶業ニ關スルモノ
第三十五類　家事ニ關スルモノ
第三十六類　衛生ニ關スルモノ
第三十七類　兵事ニ關スルモノ
第三十八類　海事ニ關スルモノ
第三十九類　工藝ニ關スルモノ
第四十類　雜ニ關スルモノ

第一部　總記
第二部　哲學
第三部　宗教
第四部　歷史
第五部　地理
第六部　社會學
第七部　教育
第八部　美術
第九部　語學
第十部　文學
第十一部　法律
第十二部　政治
第十三部　經濟
第十四部　統計
第十五部　商業
第十六部　交通
第十七部　工業
第十八部　鑛業
第十九部　農業
第二十部　林業
第二十一部　水產
第二十二部　畜產
第二十三部　蠶業
第二十四部　家事
第二十五部　衛生
第二十六部　兵事
第二十七部　海事
第二十八部　雜

第7500号　本文

七　薪炭材
　經木、燐寸軸木、屋根板、鉛筆材等
八　下駄材
九　雜用材
第六十九類　竹材
一　加工セサルモノ
二　加工シタルモノ
第七十類　著色材、防腐材。竝著色及防腐ノ方法
　燒竹、筆軸等
第七十一類　伐採、造材、運材、製材及貯材ノ方法、設備及成績。特殊ノ器械及器具
第七十二類　木竹材以外ノ林產物
一　炭化製品、燃料等
　木炭、炭團、木醋、醋酸石灰、木タール、懷爐灰、イス灰、松煙、線香用木粉、蚊燻原料等
二　纖維製品原料
　製紙原料、縄索原料等
三　菌蕈
　椎茸、松茸、松露等
四　工業品原料
　染浸料、鞣革原料、製油原料、粗製樟腦及樟腦油、粗製護謨、コルク材、遊草、漆液、松脂、アラビヤゴム、鞣等
五　雜林產物
　樹實、樹皮、竹皮、根莖等
六　製造ノ方法及成績、竝器械、器具
第七十三類　森林施業
一　測量、測樹及經理ノ方法及成績
二　特殊ノ器械及器具
第七十四類　森林ノ管理
一　公有林ノ整理。社寺有林、模範林等ノ設定
二　林業ニ關スル試驗ノ方法及成績
三　森林植物及林產物ノ標本、圖畫
四　山林會ノ事業及成績
五　林業ニ關スル特殊ノ調查及統計
第七十五類　狩獵
一　狩獵產物
　皮、毛、羽、牙、角、骨、肉等
二　狩獵ノ方法
　圍獵、網獵、鷹狩、鴨池、共同狩獵場、鳥獸蕃殖場等
三　狩獵ノ器械及器具
　獵銃及附屬品。網、縄、挾、羂、刺竿、鳥獸笛等

第十部　水產

第七十六類　漁業
一　漁撈ノ方法及裝置。漁具、漁衣、潛水鏡等
二　漁船、漁船用冷藏裝置、生洲
三　漁具原料。漁具製造用器械及器具
　網地、網絲、釣絲、染浸料、編網器械、鈎等
四　餌料。其貯藏方法及器具
五　漁舍、網納屋、船揚場、魚見其他ノ補助設備
六　漁場探檢用器具
　測深器、水中寒暖計、特殊比重計等
第七十七類　水產製造業
一　乾製、燻製及鹽藏等ノ食用魚介類
　乾魚類、節類、乾鮑、海參、鱶鰭、明骨、鹽鯨、鹽辛等
二　水產肥料
三　食用藻類
　石花菜、寒天、海苔、昆布、刻昆布、鹿尾菜等
四　工業用及藥用水產物
　布糊、角叉、沃度原藻、粗製沃度、海人草等
五　膘、魚膠、魚油、魚蠟等
六　珊瑚、海松、海柳、海綿、眞珠、介殼、海酸漿、熨斗、鯨鬚、瑇甲、海獸皮等
七　乾燥、燻製及冷藏ノ裝置。製造所ノ設備。器械、器具
第七十八類　海鹽
一　製鹽ノ方法竝器械、器具
二　鹽及副產物
第七十九類　水產養殖業及蕃殖保護
一　養殖シタル魚介藻
　金魚、鯉、鰻、鼈、牡蠣等
二　養殖場ノ設備、養殖ノ方法
三　養殖用餌料
四　害敵防禦及驅除ノ方法竝器具
五　蕃殖保護ノ方法
　禁漁場、禁漁期、魚道、魚梯等
第八十類　水產業ノ方法及成績
一　魚介類ノ蓄養、運搬及貯藏ノ方法及成績
二　水產製品ノ荷造及檢查ノ方法及成績
三　水產ニ關スル試驗ノ方法及成績
四　水產動植物ノ標本、圖畫
五　漁業、水產製造業及養殖業經營ノ方法及成績
六　漁港、魚揚場、魚市場等ノ設備、監督及成績
七　水產會ノ事業及成績
八　水產ニ關スル特殊ノ調查及統計

第十一部　飲食品

第八十一類　茶、珈琲等
一　茶
二　珈琲、ココア等
三　雜品
　香煎、甘茶等
第八十二類　酒類及其原料
一　清酒
二　麥酒
三　葡萄酒、シャンパン其他ノ果實酒
四　味淋、白酒、リキュール其他ノ混成酒等
五　燒酎、ブランデー、ウヰスキー其他ノ蒸溜酒
六　麹、麥芽、醪、甘酒、濁酒等
第八十三類　礦水、果實水、氷等
第八十四類　麵類及麵包
一　麵類
二　麵包及麵包種
三　雜品
　麩、腐皮、凍豆腐、凍蒟蒻等
第八十五類　菓子類
一　干菓子
二　蒸菓子
三　燒菓子及雜菓子
四　菓子種、糒、浮粉、微塵粉等
五　ビスケット、菓子麵包
六　ケーキ
七　キャンデー
八　砂糖漬
九　ジャム、ジェリー等
第八十六類　砂糖及飴
一　砂糖、氷糖、糖蜜
二　飴、澱粉糖等
第八十七類　調味類
一　醬油、溜、ソース
二　酢
三　味噌
四　食卓用ノ鹽及油
五　香辛料
　胡椒、蕃椒、乾薑、芥子、薄荷、肉桂、姜黃等ノ製品
第八十八類　漬物及雜食品
一　鹽漬、酢漬、酒精漬、粕漬、麹漬、芥子漬、味噌漬、糠漬等
二　魚煎餅、田麩、オボロ、蒲鉾、佃煮、味付海苔、納豆、肉越幾斯、腸詰等
第八十九類　罐詰類
一　蔬菜、菌蕈、果實
二　鳥獸肉
三　魚介
四　雜品

第九十類　飲食品ノ製造、調理及貯藏ノ方法竝器械、器具
一　製造、調理及貯藏ノ方法及成績竝器械、器具
二　特殊容器及其製造器械
三　製造場ノ設備

第十二部　採鑛及冶金

第九十一類　鑛物及地質
一　鑛物標本
　各種ノ鑛物ヲ分類蒐集シタルモノ
二　地質標本
　各種ノ岩石若クハ化石ヲ分類蒐集シタルモノ
三　地質調查ノ方法、及其成績ヲ示スヘキ地質圖、模型等
四　鑛物、岩石及土砂類
第九十二類　金屬鑛業
一　母岩及鑛物類
二　選鑛半製品及精製品
三　冶金半製品及精製品
四　鑛山地形圖、坑內實測圖
五　鑛山全般ノ設備
六　採鑛ノ方法及設備
七　製煉ノ方法及設備
第九十三類　鐵鑛業
一　母岩及鑛物類
二　選鑛半製品及精製品
三　冶金半製品及精製品
四　鑛山地形圖、坑內實測圖
五　鑛山全般ノ設備
六　採鑛ノ方法及設備
七　製煉ノ方法及設備
八　伸鞁ノ方法及設備
第九十四類　石炭鑛業
一　母岩及石炭
二　各種選炭
三　鑛山地形圖、坑內實測圖
四　採炭、選炭及運炭ノ方法及設備
第九十五類　石油鑛業（天然瓦斯ヲ含ム）
一　母岩、含油土石、原油製品及副生物
二　地形圖、油井配置圖
三　鑿井、採油及運搬ノ方法及設備
四　精製ノ方法及設備
第九十六類　雜鑛業
一　母岩、原料及製品
　硫黃、黑鉛、土瀝青等
二　地形圖
三　採鑛及製煉ノ方法及設備

（八）

第九十七類　採石業
一　原料
　肥料鑛物、寶石類。建築、裝飾、彫刻用石材。壁土類、耐火土石類、磨礪用石砂。石膏、石灰、セメント等ノ原料。陶磁、硝子、煉瓦、瓦等ノ原料。等
二　地形圖
三　採石ノ方法及設備
第九十八類　煉炭製造業
一　原料及製品
二　選炭及煉炭ノ方法及設備
第九十九類　骸炭製造業
一　原料、製品及副生物
二　洗炭ノ方法及設備
三　骸炭製造ノ方法及設備
第百類　製造冶金業
一　合金製造ノ原料及製品
二　金屬ノ板、葉、線、棒、管製造ノ原料及製品
三　金屬ノ箔、粉、泥製造ノ原料及製品
四　製造ノ方法及設備
第百一類　鑛業用器械及器具
一　採鑛用器械及器具
　探鑛、採鑛、運鑛、排水、通氣、照明、選鑛、救急及鑛災豫防等ニ用井ルモノ
二　鑛業用導火線
三　冶金用器械及器具
　乾式、濕式等ノ製煉ニ用井ルモノ
第百二類　鑛業ニ關スル特殊ノ調查及統計

第十三部　化學工業

第百三類　化學製品
一　一般化學藥品
二　液化瓦斯
三　精製樟腦及樟腦油
四　セルロイド、コロヂオン、ヴヰスコース等
五　脂肪、油及蠟類、脂肪酸、グリセリン
六　膠、ゼラチン
七　蠟燭、石鹼
八　護謨及護謨製品
九　顏料及染料
十　製漆、ペンキ、ワニス、印肉、印刷インキ、靴墨等
十一　薰香、香料、白粉、煉油、香水、香油、齒磨等ノ化粧品
十二　火藥、烽火、煙火、マッチ等
第百四類　硫酸及アルカリ製造業
一　製品
二　副生物
第百五類　アルコール製造業
一　粗製アルコール
二　精製アルコール
第百六類　瓦斯製造業及コールタール蒸溜業
一　石炭瓦斯副生物
二　コールタール蒸溜生成物
第百七類　紙質及紙
一　襤褸、藁、木材等ノ紙質
二　和紙
三　洋紙
四　板紙及厚紙
五　特殊用紙
　壁紙、襖紙、羊皮紙、寫眞用紙、圖引用紙、紙工用紙、卷煙草用紙、包裝用紙、電信用紙、透明紙、蠟引紙、カーボン紙、布紙、タール引紙、油紙、遮紙、濾紙、吸墨紙等
第百八類　鞣革及擬革
一　鞣皮、鞣革
二　染革其他ノ加工革
三　擬革
第百九類　陶磁器
一　磁器
二　陶器
三　石器、土器
四　材料
五　圖案
第百十類　硝子及硝子器
一　窓硝子、板硝子
二　硝子管、硝子棒
三　硝子壜、フラスコ
四　硝子器
五　模造寶石、硝子珠
六　硝子種
七　圖案
第百十一類　七寶器
一　製品
二　材料
三　圖案
第百十二類　琺瑯器
一　製品
二　材料
第百十三類　煉瓦及耐火品
一　普通煉瓦
二　耐火煉瓦
三　粘土製及黑鉛製坩堝、レトルト、マッフル等
四　モルタル、ガニスターサンド等
五　材料
第百十四類　セメント、石灰及燒石膏
一　天然及人造セメント
二　石灰、燒石膏
第百十五類　化學工業ニ關スル器械及器具。統計
一　化學製造業ニ關スルモノ
二　窯業ニ關スルモノ

第十四部　染織工業

第百十六類　絹絲、絹織物及交織物
一　撚絲、紡績絹絲、人造絹絲、金絲、銀絲等（精練、漂白、染色其他加工シタルモノヲ含ム）
二　絹織物
三　絹絲ヲ主トスル交織物
第百十七類　毛絲、毛織物及交織物
一　洗毛、屑毛、トップ、紡毛絲、梳毛絲、反毛絲等（精練、漂白、染色其他加工シタルモノヲ含ム）
二　毛織物
三　毛絲ヲ主トスル交織物
四　フエルト
第百十八類　製綿、綿絲、綿織物及交織物
一　製綿
二　綿絲（精練、漂白、染色、マーセリゼーシヨン其他加工シタルモノヲ含ム）
三　綿織物
四　綿絲ヲ主トスル交織物
第百十九類　麻絲、麻織物及交織物
一　亞麻絲、大麻絲、黃麻絲、苧麻絲、ラミー絲等（精練、漂白、染色其他加工シタルモノヲ含ム）
二　麻織物
三　麻絲ヲ主トスル交織物
第百二十類　雜纖維ノ絲及織物
一　芭蕉、竹、葛、藤等ノ絲類（精練、漂白、染色其他加工シタルモノヲ含ム）
二　芭蕉布、竹布、葛布、藤布等
第百二十一類　敷物類
一　敷物原絲
二　絨氈、毛氈
三　段通、山多加織等
第百二十二類　染物及加工布
一　無地染布
二　更紗、巾形其他ノ形附染布、摺箔
三　絞染、板締、注込染布等
四　友禪染、褶模樣染等
五　マーセライズ綿布、防水布、ゴム布等
六　乾式及濕式洗濯、汚拔等ノ方法及成績
第百二十三類　刺繡
一　刺繡絲
二　刺繡品
第百二十四類　組編物
一　組編物絲
二　組物
　羽織紐、帶留、總類、モール等
三　編物
　莫大小製ノ肌衣、ヅボン下、靴下、手袋、帽子、肩掛等
四　麥稈眞田、經木眞田等
五　レース、ドローンウォーク、トリミング等
第百二十五類　被服及裁縫品
一　和服類
二　洋服類
三　コート、トンビ、雨衣等
四　シャツ、カラ、カフス、コルセット、ヅボン吊、襟飾、リボン、マッフ、手巾、タオル等
五　帶類、帶揚、中襟等
六　膝掛、肩掛、襟卷、頭巾等
七　足袋、股引、脚絆、腹掛、腹卷等
八　夜具、布團、蚊帳、敷布、クッション等
九　雜裁縫品、縫箔品
十　縫絲、細工絲、コード等
第百二十六類　染織工業ニ關スル圖案、標本竝器械、器具。統計

第十五部　製作工業

第百二十七類　金屬製品
一　花瓶、置物、火鉢、鐵瓶、茶ノ湯釜、風爐、飲食器、燈籠、佛具、錠等
二　徽章、賞牌、金庫、錠、蝶番、窓金具、把手、引手、釘隱、針類、釘類、鋲、鎖、金網等
三　庖丁、ナイフ、剃刀、鋏等ノ刃物類
第百二十八類　紙製品
一　書簡用紙、狀袋、罫引紙、式紙、短冊、ナプキン、獻立紙、水引等
二　掛物、手帳、帳簿、書畫帖、寫眞帖等ノ表裝品
第百二十九類　皮革及羽毛製品
一　靴、手袋、其他ノ鞣皮、鞣革、染革及擬革製品
二　刷毛、ブラシ、其他ノ羽毛製品
第百三十類　玉石、木、竹、牙、角、介甲、珊瑚等ノ加飾製品
第百三十一類　塗物類
一　蒔繪品
二　髹漆品
三　ワニス其他ノ塗物
四　塗物素地
第百三十二類　文房具及繪畫用具
一　筆、墨、硯、筆筒、文鎭、印材、印判、謄寫印等
二　ペン、ペン軸、鉛筆、石筆、石盤、インキ、インキ壺、封蠟、糊類、狀挾、狀殼、紙切、文字打拔器、レタープレス等
三　繪具、パステル、コンテー、繪筆、畫用木炭、繪具箱、パレット、畫架、カンバス、繪畫用紙、燒畫器、寫生用カメラ等

（九）

第7500号　本文

第百三十三類　製身具
一　個人用諸品
二　喫煙具
三　化粧具
四　等
第百三十四類　裁縫具
一　刀剪
二　針
三　糸
四　等
第百三十五類　武具及武器用具
一　刀剣
二　槍
三　弓矢
四　等
第百三十六類　家宅用具
一　建物
二　家具
三　庭園
四　等
第百三十七類　燈火用具
一　燈火
二　燈具
三　等
第百三十八類　玩具及娯遊具
一　人形
二　遊戯具
三　等
第百三十九類　風俗及宗教用具
一　風俗
二　宗教
三　等
第百四十類　美術工作品
一　絵画
二　彫刻
三　等
第百四十一類　製作工業品
一　製作工業品
二　等
第百四十二類　製作工業用手工具等
第十六部　建築及室内装飾
第百四十三類　建築物及建築局部ノ設計、図面、模型
一　公共建築物
二　住宅
三　倉庫、事務所、病院、市場等
四　官有ニ関スル建築物
第百四十四類　建築用諸材料
一　木材
二　石材
三　煉瓦、瓦、セメント、ガラス、金物、塗料、油類等
四　官有ニ関スル建築材料
第百四十五類　建築用諸機械
一　建築用機械
二　等
第百四十六類　建築用諸器具
一　建築用器具
二　等
第百四十七類　室内装飾
一　室内用具
二　等
第百四十八類　暖房、冷房、換気
一　暖房
二　冷房
三　換気
四　等
第百四十九類　給水及排水ニ関スル設備
一　給水
二　排水
三　等
第百五十類　瓦斯ニ関スル設備
一　瓦斯
二　等
第百五十一類　電気ニ関スル設備
一　電気
二　等
第百五十二類　昇降機
一　昇降機
二　等
第百五十三類　建築ニ関スル工事
一　土工
二　石工
三　煉瓦工
四　木工
五　等
第百五十四類　建築ニ関スル雑工事
一　屋根葺
二　左官
三　塗工
四　等
第百五十五類　建築物ノ保存及修繕
一　保存
二　修繕
三　等
第百五十六類　建築ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第十七部　機械及船舶
第百五十七類　原動機
一　蒸気機関
二　瓦斯機関
三　水車
四　風車
五　等
第百五十八類　機械
一　工作機械
二　運搬機械
三　起重機
四　ポンプ
五　等
第百五十九類　船舶
一　船体
二　艤装
三　等
第百六十類　鉄道
一　軌道
二　車輌
三　運転
四　等
第百六十一類　軌道ニ関スル設備
第百六十二類　軌道ニ関スル雑件
第百六十三類　運輸
一　運輸
二　運輸ニ関スル設備
三　等
第百六十四類　通信
一　通信
二　通信ニ関スル設備
三　等
第百六十五類　電信
一　電信
二　電信ニ関スル設備
三　等
第百六十六類　電話
一　電話
二　電話ニ関スル設備
三　等
第百六十七類　無線電信
一　無線電信
二　無線電信ニ関スル設備
三　等
第百六十八類　無線電話
一　無線電話
二　無線電話ニ関スル設備
三　等
第百六十九類　信号
一　信号
二　信号ニ関スル設備
三　等
第百七十類　電気ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第十八部　電気
第百七十一類　発電所
一　発電所
二　等
第百七十二類　電気ノ分配及使用
一　分配
二　使用
三　等
第百七十三類　電気ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第十九部　化学
第百七十四類　化学ノ応用
一　応用
二　等
第百七十五類　化学ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第二十部　鉱業及冶金
第百七十六類　鉱業
一　鉱業
二　等
第百七十七類　冶金
一　冶金
二　等
第百七十八類　鉱業及冶金ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第二十一部　農業
第百七十九類　農業
一　農業
二　等
第百八十類　農業ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第二十二部　林業
第百八十一類　林業
一　林業
二　等
第百八十二類　林業ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第二十三部　水産業
第百八十三類　水産業
一　水産業
二　等
第百八十四類　水産業ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第二十四部　商業
第百八十五類　商業
一　商業
二　等
第百八十六類　商業ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第二十五部　工業
第百八十七類　工業
一　工業
二　等
第百八十八類　工業ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第二十六部　人事
第百八十九類　人事
一　人事
二　等
第百九十類　人事ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第二十七部　統計
第百九十一類　統計
一　統計
二　等
第百九十二類　統計ニ関スル雑件
一　雑件
二　等
第二十八部　雑件
第百九十三類　雑件
一　雑件
二　等
第百九十四類　雑件ニ関スル雑件
一　雑件
二　等

逓信省告示第六百三十七號

明治三十二年八月逓信省令第四十一號ニ基ク標準ニ依リ第七種一日ヨリ左記郵便局ニ電信業務ヲ開始ス

明治四十一年六月二十七日　逓信大臣　子爵　前田正名

第7500号　本文

名稱	位置	名稱	位置
丸栖郵便局	和歌山縣那賀郡丸栖村	田中郵便局	滋賀縣高島郡安曇村
西武藝郵便局	岐阜縣武儀郡西武藝村		

遞信省告示第六百三十八號
來七月一日ヨリ左記電信局ヲ設置ス
明治四十一年六月二十七日　遞信大臣　子爵堀田正養

名稱	位置
大瀨崎（オホセザキムセン）無線電信局	長崎縣南松浦郡玉ノ浦村（玉ノ浦局集配區內）

遞信省告示第六百三十九號
本月三十日限リ左記電信取扱所ヲ廢止ス但シ當該取扱所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記電信局之ヲ承繼ス
明治四十一年六月二十七日　遞信大臣　子爵堀田正養

名稱	位置	承繼局名
大瀨崎海軍望樓電信取扱所	長崎縣南松浦郡玉ノ浦村	大瀨崎無線電信局

遞信省告示第六百四十號
來七月一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ
明治四十一年六月二十七日　遞信大臣　子爵堀田正養

名稱	位置
江差郵便局	北海道渡島國檜山郡江差町

統監府告示第九十一號
明治四十一年六月三十日限リ左記郵便電信取扱所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局ニ於テ之ヲ承繼ス
明治四十一年六月二十一日　統監　公爵伊藤博文

所名	位置	承繼局名
輸城郵便電信取扱所	咸鏡北道鏡城郡龍成社輸城	淸津郵便局

臺灣總督府告示第七十九號
淡水港口ニ碇置セル北門洲浮標ハ南方ニ流轉セリ復舊ノ上ハ更ニ告示スヘシ
明治四十一年六月十六日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府告示第八十號
明治四十一年六月二十五日ヨリ鳳山廳小竹上里後庄ニ停車場ヲ設置シ鐵道運輸營業ヲ開始ス其ノ哩程左ノ通但シ當分ノ內貨物ハ貸切車扱ヲ爲サス
明治四十一年六月十七日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

自＼至	後庄
打狗	七哩九分

正誤

昨二十六日遞信省告示第六百三十五號中「プレヴリエ」ハ「プレヴリエ」同第六百三十六號中「チヤタム」群島ハ「チヤタム」群島葡領印度ノ部 Damas ハ Damao 遥羅ノ部七段ク八爲替金額ノ百分ノ一海峽殖民地ノ部七段ク八爲替金額ノ二百分ノ一ノ孰モ誤右遥羅ノ部及海峽殖民地ノ部八段ノ文字ハ總テ衍同告示ノ終ニ附註ノ項ヲ削ルノ七字ヲ脫ス　遞信省參事官

同日農商務省令第十三號中第七條ノ三末行第三條トアル行一字下リハ二字下リ第十條十四行其ノ他ハ其ノ地同日遞信省告示第六百三十五號中「ハヴイバザル」ハ「ノヴイバザル」同告示第六百三十六號中葡領印度ノ部「デイウー」ハ「デイウー」遥羅ノ部 Chengmai ハ Chiengmai ノ孰モ誤植

○敍任及辭令

○明治四十一年六月二十六日

任山口高等商業學校長　敍高等官四等　從五位勳五等　坪野平太郎
任京都府女子師範學校長　敍高等官五等　休職長崎縣師範學校長從六位　武井悌四郎
依願免本官（六月二十六日　內閣）　京都府女子師範學校長　川名萬松
依願免兼官　式部次官兼別當　伊藤博邦
韓國ヘ被差遣（以上六月二十六日　宮內省）　侍從武官公爵　鷹司熙通
京都府事務官　藤崎虎二
府縣制第六十五條第三項ニ依リ京都府參事會員ヲ命ス　官幣大社熱田神宮宮司　角田忠行
官幣大社熱田神宮權宮司　松岡義男
（各通）
三級俸下賜　國幣小社砥鹿神社宮司　保科保操
國幣小社眞清田神社宮司　澤渡廣孝
（各通）
五級俸下賜（以上六月二十六日　內務省）
兼補札幌地方裁判所檢事　札幌區裁判所檢事　臼杵九郎
補宇都宮地方裁判所檢事　檢事　島倉龍治
補大阪地方裁判所檢事　東京區裁判所檢事兼東京地方裁判所檢事　三橋市太郎
大曲區裁判所監督ヲ命ス　大曲區裁判所判事　山內左五郎
補松江地方裁判所判事　西鄉區裁判所判事　大島三郎
補函館區裁判所判事兼函館地方裁判所判事　仙臺地方裁判所判事　牧野襄一
函館區裁判所監督ヲ命ス　函館區裁判所判事　牧野襄一
兼補前橋區裁判所檢事　前橋地方裁判所檢事檢事　中村太郎
補室蘭區裁判所檢事　札幌地方裁判所檢事檢事　鮫島相政
兼補新發田區裁判所檢事　新潟區裁判所檢事兼新潟地方裁判所檢事　出口元久
補函館地方裁判所判事　小樽區裁判所判事　佐中米藏
補札幌地方裁判所檢事　函館區裁判所檢事兼函館地方裁判所檢事　山本市三
補函館區裁判所檢事　江差區裁判所檢事　佐藤桑三郎
補小樽區裁判所判事　函館地方裁判所判事　菊江久治
補甲府區裁判所判事　鳥取區裁判所判事兼鳥取地方裁判所判事　村松藤吉

補西鄕區裁判所判事　札幌地方裁判所判事　平出嘉久松
千葉地方裁判所檢事兼千葉區裁判所檢事　潴川忠藏
補長野地方裁判所檢事兼長野區裁判所檢事
兼補前橋地方裁判所檢事　前橋區裁判所檢事　佐藤善十郎
補四日市區裁判所判事　延岡區裁判所判事　玉井喜久市
補神戶區裁判所檢事　豫備檢事（東京區）　福鎌文也
補高知地方裁判所檢事　豫備檢事（大阪地方）　園田嫡男
補弘前區裁判所判事　豫備判事（前橋地方）　大野勇吉
補大阪地方裁判所判事　豫備判事（京都地方）　原正鼎
補舞鶴區裁判所檢事兼福知山區裁判所檢事　豫備判事（大阪地方）　今村正美
補函館區裁判所判事　豫備判事（東京地方）　鈴木五郎
補岩國區裁判所判事　豫備判事（岐阜地方）　杉本榮次
補米子區裁判所判事　豫備判事（奈良地方）　濱田明十郎
補延岡區裁判所判事　豫備判事（甲府地方）　鷲尾潛
（各通）
宇都宮地方裁判所檢事檢事　島倉龍治
大阪地方裁判所檢事檢事　三橋市太郎
七級俸下賜　函館區裁判所判事判事　牧野襄一
八級俸下賜　松江地方裁判所判事判事　大島三郎
室蘭區裁判所檢事檢事　鮫島相政
（各通）
札幌地方裁判所檢事檢事　山本市三
小樽區裁判所判事判事　菊江久治
九級俸下賜　函館地方裁判所判事判事　佐中米藏
甲府區裁判所判事判事　村松藤吉
（各通）
長野地方裁判所檢事檢事　潴川忠藏
十級俸下賜　神戶區裁判所檢事檢事　福鎌文也
高知地方裁判所檢事檢事　園田嫡男
弘前區裁判所判事判事　大野勇吉
大阪地方裁判所判事判事　原正鼎
舞鶴區裁判所檢事檢事　今村正美
（各通）
函館區裁判所判事判事　鈴木五郎
岩國區裁判所判事判事　杉本榮次
米子區裁判所判事判事　濱田明十郎
延岡區裁判所判事判事　鷲尾潛
十一級俸下賜
退職ヲ命ス（以上六月二十五日　司法省）　宮津區裁判所判事判事　岡部熊之助
補東京帝國大學醫科大學附屬醫院藥局長　東京帝國大學醫科大學教授藥學博士　丹羽藤吉郎
本俸金三百五拾圓加賜
一級俸下賜（以上六月二十五日　文部省）　文部省視學官　瀨戶虎記

補仙臺高等工業學校生徒監（六月二十六日　同）　仙臺高等工業學校教授　新保德壽
東京帝國大學理科大學教授理學博士　平山信
學術上取調ノ爲北海道ヘ出張ヲ命ス（六月二十五日　東京帝國大學）
京都帝國大學福岡醫科大學教授醫學博士　宮入慶之助
學術上取調ノ爲東京市ヘ出張ヲ命ス（六月二十三日　京都帝國大學福岡醫科大學）
鹿兒島地方森林會議員ヲ免ス　埼玉縣事務官　三宅源之助
佐賀地方森林會議員ヲ免ス　鹿兒島縣事務官　關屋貞三郎
地方森林會規則第三條第二項第一號ニ依リ鹿兒島地方森林會議員ヲ命ス　佐賀縣事務官　豐島愿
地方森林會規則第三條第二項第一號ニ依リ佐賀地方森林會議員ヲ命ス（以上六月二十六日　農商務省）
二級俸下賜　統監府通信事務官　青沼鏞太郎
一級俸下賜（以上六月十七日　統監府）　統監府通信事務官補　若森美樹
上京ヲ命ス（六月二十三日　臺灣總督府）　臺灣總督府鐵道部技師　朝倉政次郎
淡水稅關勤務ヲ命ス（六月二十五日　同）　臺灣總督府稅關事務官　三井榮次郎
臺灣總督府財務局長代理ヲ免ス　臺灣總督府殖產局長　宮尾舜治
臺灣總督府財務局長法學博士小林丑三郎不在中代理ヲ命ス（以上六月十九日　同）　臺灣總督府事務官　峽謙齊
九級俸下賜但當分年俸八百五拾圓下賜（六月二十四日　東京府）　東京府立第二中學校教諭　尾石剛毅
十二級俸下賜（六月二十日　宮城縣）　宮城縣立水產學校教諭　矢野新吉郎

○宮廷錄事

○謁見　本邦駐箚和蘭國特命全權公使ヨンクヘール、ジョン、ラウドン今般亞米利加合衆國ヘ轉任ニ付キ解任狀捧呈ノタメ昨二十六日午前十時三十分參內ニ付キ迎引トシテ式部官子爵松平賴和宮中ヨリ差向ケラレタル馬車ニテ同公使館ヘ行向ヒ公使同乘參內ス御車寄階上ニハ式部官出迎ヘ控所ニ誘引同所ニ於テ林外務大臣、香川皇后宮大夫、戶田式部長官之ニ面接シ其ヨリ公使ハ戶田式部長官ノ誘導ニ依リ鳳凰ノ間ニ進ミ　天皇陛下ニ謁見解任狀ヲ捧呈シ了テ公使同夫人ハ香川皇后宮大夫ノ誘導ニ依リ桐ノ間ニ進ミ　皇后陛下ニ謁見仰付ケラレタリ

○東宮同妃御引見　皇太子同妃兩殿下ハ昨二十六日午後二時和蘭國特命全權公使ヨンクヘール、ジョン、ラウドン夫妻ヲ御引見アラセラレタリ

○彙報

○官廳事項

○下關駐在獨國領事御認可　フェリックス、ラインスドルフ（Felix Reinsdorf）下關駐在獨逸國領事ニ任セラレタルニ付キ本月二十四日其職務執行ニ對スル御認可狀ヲ發セラレタリ

第7500号 本文

○神戸駐在西國名譽副領事任命　在神戸西班牙國領事館事務取扱ノ佛國領事アンリー、エーメー、マルテン轉任ニ付キドン、ミゲル、ヴェンドレル(Don Miguel Vendrell)臨時ニ神戸駐在西國名譽副領事ニ任セラレタル旨西國公使ヨリ本月十二日附ヲ以テ通知アリ

○米國常設仲裁裁判官指命　亞米利加合衆國政府ハ商工務長官、前土耳其國駐劄特命全權公使オスカル、エス、ストラウスヲ向後六箇年間海牙常設仲裁裁判所裁判官ニ指命シタル趣去月十四日附ヲ以テ同裁判所書記官長ヨリ通牒アリ

○哥倫比亞國常設仲裁裁判官指命　哥倫比亞共和國政府ハ前外務大臣、歐洲駐劄財務委員フォルゲ、ホルグイン將軍、前全權公使、內務大臣マルセリアノ、ヴァルガス將軍、伊太利駐劄特命全權公使マルセリノ、フルタド及在佛國公使館參事官、前全權委員フェリペ、ディアズ、エラゾヲ海牙常設仲裁裁判所裁判官ニ指命シタル趣去月十二日附ヲ以テ同裁判所書記官長ヨリ通牒アリ

○文部省年報摘要(昨二十六日ノ續)

專門學校

專門學校ハ高等ノ學術技藝ヲ教授スル所ニシテ其入學者ノ資格ハ中學校若クハ修業年限四箇年以上ノ高等女學校ヲ卒業シタル者又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スルモノト檢定セラレタル者以上ノ程度ニ於テ之ヲ定ムヘキモノトス

本年度專門學校ノ數ハ官立八校、公立三校、私立三十九校、計五十校ニシテ其他實業專門學校官立十二校、公立一校、私立二校アリ此等ハ實業學校ノ部ニ掲記スヘシ

官立專門學校ハ千葉、仙臺、岡山、金澤、長崎ノ各醫學專門學校、東京外國語學校、東京美術學校、東京音樂學校ニシテ孰モ文部省ノ直轄タリ

千葉醫學專門學校、仙臺醫學專門學校、岡山醫學專門學校、金澤醫學專門學校、長崎醫學專門學校ハ醫學藥學ニ關スル高等ノ學術ヲ教授スル所ニシテ千葉、仙臺、金澤、長崎ノ四校ハ醫學科及藥學科ヲ置キ岡山ノ一校ハ醫學科ノミヲ置ク其修業年限ハ醫學科ニ在リテハ四箇年、藥學科ニ在リテハ三箇年トス

本年度中諸規程等ノ改正セラレタル重ナルモノヲ擧クレハ千葉、仙臺、岡山、金澤ノ四校ニ於テ學期區分ヲ變更シ從來一學年間ヲ三學期ニ分チタリシヲ前後ノ二學期ニ分ツコト、爲シ隨テ學科課程表竝諸規程中ニ改正スル所アリ又仙臺、岡山、金澤ノ三校ニ於テ生徒入學在學等ニ關スル條項中改正ヲ加ヘ生徒身元保證人ヲ廢シ隨テ保證證書ヲ提出スルヲ要セサルコト、爲シ岡山、金澤ノ兩校ニ於テ卒業證書授與式ヲ廢止スルコト、爲シタル等ナリ

設備ニ關シテハ教室、實驗室、標本室等ノ狹隘又ハ不足ヲ感スルモノナキニアラスト雖モ本年度ニ在リテハ岡山醫學專門學校ニ於テ組織學實習室ヲ增築シ金澤醫學專門學校ニ於テ病理實習室及解剖室ヲ擴張シ長崎醫學專門學校ニ於テ解剖實習室及衛生學教室ヲ增築又ハ改修シタル等其施設ヲ怠ラサルヲ以テ逐年完整ノ域ニ進ミツ、アリ圖書、器械、標本等ハ教授上甚シキ支障ナキノ設備ヲ爲スニ至リタルモ尚ホ最近醫學ノ進步ニ伴ヒ購入ヲ要スヘキモノ多キヲ以テ經費ノ許ス限漸次其購入補充ヲ圖ラントス

教員ノ數ハ教授五十八人、助教授十五人、囑託三十三人、計九十八人ニシテ前年度ニ比シ教授ニ一人、助教授ニ二人ヲ減シ囑託ニ七人ヲ增セリ外ニ外國留學中ノ者教授六人アリテ前年度ニ比シ三人ヲ增セリ其他ノ職員ハ校長五人、書記十六人、囑託員五人、雇員四十八人ニシテ前年度ニ比シ書記及囑託員ニ各々一人、雇員ニ三人ヲ增セリ

生徒ノ數ハ醫學科二千四百六十三人其中清國人韓國人各三人、藥學科二百十七人、計二千六百八十人ニシテ前年度ニ比シ醫學科ニ七十八人、藥學科ニ二十八人、計九十八人ヲ增セリ外ニ聽講生トシテ在學スル者醫學科ニ清國人十二人、韓國人三人、藥學科ニ清國人五人アリテ前年度ニ比シ醫學科ニ五人、藥學科ニ二人ヲ增セリ

本年度卒業者ノ數ハ醫學科四百三十七人、藥學科五十四人、計四百九十一人ニシテ前年度ニ比シ醫學科ニ二十八人、藥學科ニ二人ヲ增セリ外ニ研究科卒業者八人アリテ前年度ニ比シ一人ヲ減セリ而シテ研究科ニ係ルモノヲ除キ其他ノ卒業者ニ就キ本年度末ニ於ケル狀況ヲ擧クレハ陸海軍軍醫四十七人、陸軍藥劑官一人、病院醫員百四十八人、醫術開業者五十九人、病院藥劑員六人、藥舗開業者五人、官廳會社等ノ技術員十九人、學校教員三人、學術研究從事ノ者六十人、一年志願兵服役ノ者六十九人、就職等不詳ノ者七十四人ナリ今既往五箇年間ノ卒業者ニ就キ各其卒業ノ年度末ニ於ケル狀況ヲ示セハ左ノ如シ

	陸海軍軍醫	陸軍藥劑官	病院醫員	醫術開業者	病院藥劑員	藥舗開業者	官廳會社等ノ技術員	學校教員	學術研究中ノ者	一年志願兵服役者	職業等不詳ノ者	死亡者	合計
三十九年度	四七	一	一四八	五九	六	五	一九	三	六〇	六九	七四	—	四九一
三十八年度	七三	一	一三四	五〇	一〇	八	三五	一	三五 ×二	五一	五九	二	四六一
三十七年度	一二五	一七	九六	五一	三	二	一一	五	一一 ×二	五〇	五八	一	四三二
三十六年度	四一	一	七四	五三	六	五	一一	五	一九 ×四	四二	八七	六	三五四
三十五年度	四九	二	八九	六六	—	—	一九	九	一九	五二	五二	三	三六〇

(備考)　×印ハ外國留學ノ者ナリ

本年度入學志願者ノ數ハ醫學科二千二百六十八人其中清國人四人、藥學科百三十五人、計二千四百三人、入學者ハ醫學科五百七十九人其中清國人四人、藥學科九十三人、計六百七十二人ニシテ入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ハ二十七人九分七厘ニ當リ之ヲ前年度ニ比スレハ入學志願者ニ二百六十一人ヲ增シ入學者ニ四十八人ヲ減シ入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ニ五人六分四厘ヲ減セリ而シテ外國人ニ係ル者ヲ除キ入學者ノ年齡ヲ擧クレハ最多三十二年六箇月、最少十七年、平均二十年七箇月ナリ

本年度中途退學者ノ數ハ七十八人、其中家事係累ニ因リ退學シタル者二十五人、疾病ニ因リ退學シタル者二十一人、授業料不納ニ因リ除名シタル者二十一人、學業不進ニ因リ退學ヲ命シタル者四人、不都合ノ行爲ニ因リ退學ヲ命シタル者二人、轉學シタル者五人ニシテ外ニ在學中死亡シタル者二十三人アリ之ヲ前年度ニ比スレハ半途退學者ニ二十人ヲ減シ死亡者ニ三人ヲ增セリ

茲ニ教員、生徒、卒業者、入學志願者、入學者ノ累年比較ヲ示セハ左ノ如シ

醫學專門學校(明治三十九年度)

種別	教員 教授	教員 助教授	教員 囑託及雇	教員 計	生徒 醫學科	生徒 藥學科	生徒 計	卒業者 醫學科	卒業者 藥學科	卒業者 計	入學志願者 醫學科	入學志願者 藥學科	入學志願者 計	入學者 醫學科	入學者 藥學科	入學者 計	入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例
千葉醫學專門學校	九	四	七	二〇	五二四	六四	五八八	一〇九	二二	一三一	六一二	四九	六六一	一二一	二五	一四六	二二•〇九
仙臺醫學專門學校	一一	二	四	一七	四五七	四一	四九八	七一	七	七八	四八九	一七	五〇六	一一九	一六	一三五	二六•六八
岡山醫學專門學校	一〇	一	三	一四	四七八	—	四七八	九〇	—	九〇	四三四	—	四三四	一一二	—	一一二	二五•八一
金澤醫學專門學校	一〇	四	一三	二七	四八四	六六	五五〇	九九	一四	一一三	三九六	四〇	四三六	一一七	二七	一四四	三三•〇三
長崎醫學專門學校	一〇	四	六	二〇	五二〇	四六	五六六	六八	一一	七九	三三七	二九	三六六	一一〇	二五	一三五	三六•八九
總計	五〇	一五	三三	九八	二、四六三	二一七	二、六八〇	四三七	五四	四九一	二、二六八	一三五	二、四〇三	五七九	九三	六七二	二七•九七
三十八年度	五一	一七	二六	九四	二、三九三	一八九	二、五八二	四〇九	五二	四六一	二、〇一〇	一三二	二、一四二	六四三	七七	七二〇	三三•六一
三十七年度	五四	一五	三〇	九九	二、二六六	一九三	二、四五九	三九五	三七	四三二	一、五八六	一〇九	一、六九五	六〇八	八二	六九〇	四〇•七一
三十六年度	五二	一六	三〇	九八	二、一五八	一六七	二、三二五	三一六	三八	三五四	一、三六七	七一	一、四三八	五五四	六五	六一九	四三•〇五
三十五年度	五二	一四	三六	一〇二	二、〇二一	一六二	二、一八三	三二九	三一	三六〇	一、二四五	九六	一、三四一	五五七	六八	六二五	四六•六一

(備考)　本表研究科卒業者ハ之ヲ記入セス

第7500号　本文

又明治三十九年度ニ係ル生徒、卒業者、入學志願者、入學者ノ學科別ヲ示セハ左ノ如シ

醫學專門學校生徒卒業者入學志願者入學者學科別(明治三十九年度)

種別		生徒 第一學年	生徒 第二學年	生徒 第三學年	生徒 第四學年	生徒 卒業受驗生	生徒 計	卒業者	入學志願者	入學者
千葉醫學專門學校	醫學科	一三六	一二八	一三四	一二四	二	五二四	一〇九	六一二	一二一
	藥學科	二五	二五	一四	—	—	六四	二二	四九	二五
	計	一六一	一五三	一四八	一二四	二	五八八	一三一	六六一	一四六
仙臺醫學專門學校	醫學科	一五五	一二〇	一〇四	七〇	八	四五七	七一	四八九	一一九
	藥學科	一五	一二	一二	—	二	四一	七	一七	一六
	計	一七〇	一三二	一一六	七〇	一〇	四九八	七八	五〇六	一三五
岡山醫學專門學校	醫學科	一一六 ×二	一一七	一一六	一二四	三	四七六 ×二	九〇	四三二 ×二	一一〇 ×二
	研究科 醫學科	—	—	—	—	—	—	八	—	—
	計	一一六 ×二	一一七	一一六	一二四	三	四七六 ×二	九八	四三二 ×二	一一〇 ×二
金澤醫學專門學校	醫學科	一二三	一三〇	一〇四 ×二	一一四	一一	四八二 ×二	六八	三九六	一一七
	藥學科	三〇	二〇	一六	—	—	六六	一四	四〇	二七
	計	一五三	一五〇	一二〇 ×二	一一四	一一	五四八 ×二	一一三	四三六	一四四
長崎醫學專門學校	醫學科	一二〇 ×一	一四八 ×一	一二〇	一二二	八	五一八 ×二	六八	三三五 ×二	一〇八 ×二
	藥學科	二三	一三	一〇	—	—	四六	一一	二九	二五
	計	一四三 ×一	一六一 ×一	一三〇	一二二	八	五六四 ×二	七九	三六四 ×二	一三三 ×二
總計	醫學科	六五〇 ×三	六四三 ×一	五七八 ×二	五五四	三二	二、四五七 ×六	四三七	二、二六四 ×四	五七五 ×四
	藥學科	九三	七〇	五二	—	二	二一七	五四	一三五	九三
	研究科 醫學科	—	—	—	—	—	—	八	—	—
	計	七四三 ×三	七一三 ×一	六三〇 ×二	五五四	三四	二、六七四 ×六	四九九	二、三九九 ×四	六六八 ×四

(備考)　本表×印ハ外國人ニシテ岡山醫學專門學校ニ係ル生徒、入學志願者、入學者各々二人ハ孰モ韓國人、金澤醫學專門學校生徒二人ハ清國人、長崎醫學專門學校ニ係ル生徒二人ハ清國人、韓國人各々一人、入學志願者、入學者各々二人ハ孰モ韓國人ナリ外ニ聽講生トシテ在學スル者千葉醫學專門學校醫學科ニ清國人十四人、韓國人三人、藥學科ニ清國人五人、金澤醫學專門學校醫學科ニ清國人三人アリ

本年度官立各醫學專門學校ニ於ケル學用患者ノ數ハ外來患者ニ在リテハ新來六千八百八十八人、再來七万九千三百四十二人、計八万六千二百三十人、入院患者ニ在リテハ實人員千八百七十六人、延人員五万三千六百二人ニシテ其疾病ノ種類ニ依リ區別スレハ外來患者百人中內科ニ係ル者二十九人、外科ニ係ル者二十一人、眼科ニ係ル者二十九人、產科婦人科ニ係ル者十八人、小兒科ニ係ル者七人、皮膚病科及耳鼻咽喉科ニ係ル者各々二人、入院患者ニ在リテハ內科ニ係ル者三十一人、外科ニ係ル者二十八人、眼科ニ係ル者十七人、產科婦人科ニ係ル者十六人、小兒科ニ係ル者六人、皮膚病科及耳鼻咽喉科ニ係ル者各々一人ノ割合ニ當レリ又學術上實驗ノタメ解剖シタル屍體ノ數ハ男百四十六體、女百五體、計二百五十一體ニシテ其中入院患者ノ死亡ニ係ルモノ男九十體、女七十六體、監獄ヨリ送付ニ係ルモノ男二十七體、女三體、法醫學上ニ係ルモノ男二體、女一體、他ノ病院ヨリ送付ニ係ルモノ男七體、女四體、其他ノモノ男二十體、女二十一體ナリ

東京外國語學校ハ外國語ニ熟達シ實務ニ適スヘキ者ヲ養成スル目的ヲ以テ歐洲及東洋ノ近世語ヲ教授スル所ニシテ學科ヲ分チテ英語學科、佛語學科、獨語學科、露語學科、伊語學科、西語學科、清語學科、韓語學科ノ八科トシ其修業年限ヲ各々三箇年トス而シテ其卒業者ニシテ尙ホ研究ヲ爲サント欲スル者アルトキハ研究生トシテ二箇年間在學スルコトヲ得シメ又一語學科中ノ一科目又ハ數科目ヲ選修セントスル者アルトキハ授業上差支ナキ場合ニ限リ選科生トシテ入學スルコトヲ許可ス別ニ本校所設ノ各語學ヲ迅速ニ專修セシムルタメ修業年限二箇年ノ專修科ヲ置キ又本年度ニ於テハ露清韓三語學ノ簡易速成ヲ旨トシ實用的教授ヲ爲サンカタメ修業年限一箇年ノ速成科ヲ設ク

本年度中諸規程等ノ創定又ハ改正セラレタル重ナルモノヲ擧クレハ本校規則及專修科規程中學年學期ノ改正ヲ爲シ從來九月ヲ以テ學年ノ始トセシヲ四月ニ變更スルコト、爲シタルト本校商議員會規程ヲ新ニ制定シタル等ナリ又露清韓三語學速成科ハ本年度ノ初ヨリ之ヲ實施セシカ年度末ニ至リ其生徒修了スルニ至リタルヲ以テ本年度限之ヲ閉止シ從テ其規程ヲ廢止シタリ

教員ノ數ハ教授十七人、助教授四人、囑託二十一人、外國教師十二人、計五十四人ニシテ前年度ニ比シ教授ニ一人、囑託ニ七人、外國教師ニ一人ヲ增シ助教授ニ二人ヲ減セリ外ニ外國留學中ノ者助教授二人アリテ前年度ニ比シ一人ヲ增セリ而シテ前記外國教師ヲ其國籍ニ依リ區別スレハ清國人三人、英國人、韓國人、各々二人、佛國人、獨國人、伊國人、西國人、露國人各々一人ニシテ前年度ニ比シ英國人、清國人各々一人ヲ增シ米國人一人ヲ減セリ其他ノ職員ハ校長兼任一人、書記五人、囑託醫一人、雇員六人ニシテ前年度ニ比シ雇員二人ヲ增セリ

生徒ノ數ハ本科五百二十一人、研究科百四十三人、選科二十四人其中清國人六人、專修科二百九十四人其中清國人一人、速成科六十六人、計千四十八人ニシテ前年度ニ比シ五十六人ヲ增セリ是レ選科ニ九人、專修科ニ二十四人ヲ減シタルモ本科ニ七人、研究科ニ十六人ヲ增シ且ツ速成科ニ係ルモノ新ニ六十六人ヲ增シタルニ由ル而シテ各語學科ニ係ル本科、研究科、選科、專修科及速成科生徒ヲ合算シ其種類ニ依リ生徒總數ニ對スル百分比例ヲ擧クレハ清語學科二十人九分、英語學科十七人八分、獨語學科十六人七分、露語學科十四人八分、佛語學科十二人二分、西語學科八人五分、韓語學科七人二分、伊語學科一人九分ニシテ前年度第一位タリシ英語學科ハ二人七分ヲ減シテ第二位ト爲リ第三位タリシ清語學科ハ二人二分ヲ增シテ第一位ト爲リ其第二位タリシ獨語學科ハ二人八分ヲ減シテ第三位ト爲リ其他各語學科ニ於テ多少ノ增減アリト雖モ其順位ハ前年度ト大差アルナシ今各語學科生徒百分比例ノ累年比較ヲ示セハ左ノ如シ

	英語學科	佛語學科	獨語學科	露語學科	伊語學科	西語學科	清語學科	韓語學科	計
三十九年度	一七•八	一二•二	一六•七	一四•八	一•九	八•五	二〇•九	七•二	一〇〇•〇
三十八年度	二〇•五	一二•五	一九•五	一三•二	一•四	六•〇	一八•七	八•二	一〇〇•〇
三十七年度	一八•五	一三•三	一七•六	一三•〇	二•六	七•三	二〇•九	六•八	一〇〇•〇
三十六年度	一六•九	一四•七	二二•九	一三•八	三•三	六•七	一七•二	四•五	一〇〇•〇
三十五年度	一七•一	一五•二	二五•六	一四•〇	二•九	五•〇	一六•一	四•一	一〇〇•〇

本年度卒業者ノ數ハ本科二百九十五人、選科十九人、專修科百四十六人、速成科六十二人、計五百二十二人ニシテ前年度ニ比シ本科ニ二百九人、選科ニ六人、專修科ニ七十二人、速成科ニ六十二人、計三百四十九人ヲ增シ外ニ研究科卒業者六十五人アリテ前年度ニ比シ十一人ヲ增セリ斯ノ如ク前年度ニ比シ著シク增加シタルハ學年改正ノ結果ニシテ從前ノ如ク年度內七月ニ於テ卒業者ヲ出シタル後更ニ年度末三月ニ至リ多數ノ卒業者ヲ出シタルニ由ル今本科、選科、專修科、速成科ノ卒業者ニ就キ各語學科別累年比較ヲ示セハ左ノ如シ

	英語學科	佛語學科	獨語學科	露語學科	伊語學科	西語學科	清語學科	韓語學科	合計
三十九年度	九五	五〇	七九	八〇	七	三七	一二五	四九	五二二
三十八年度	四〇	二二	二八	七	七	一四	五〇	五	一七三
三十七年度	二八	二三	二八	四七	四	一〇	二八	九	一七七

三十六年度	二七	一八	二九	二七	一	—	二三	一	一二五
三十五年度	三五	三一	二四	二二	五	六	一九	一〇	一四二

本年度本科卒業者ニ就キ年度末ニ於ケル狀況ヲ擧クレハ官吏十五人、會社又ハ銀行員二十一人、學校教員十三人、學術研究中ノ者五十一人、外國在留ノ者十四人、一年志願兵服役ノ者一人、就職等未定ノ者百八十人ナリ斯ク就職未定ノ者頗ル多數ナルハ主トシテ年度末卒業者百五十八人ニ係ルモノ未定ナルニ由ル今既往五箇年間ノ本科卒業者ニ就キ各其卒業ノ年度末ニ於ケル狀況ヲ示セハ左ノ如シ

年度	官吏	會社銀行員	學校教員	會社又ハ銀行員トシテ外國ニ在ル者	陸海軍通譯	學術研究中ノ者	實業ニ從事スル者	外國留學ノ者	一年志願兵服役者	就職未定ノ者	死亡シタル者	合計
三十九年度	一五	二一	一三	—	—	五一	—	一四	一	一八〇	—	二九五
三十八年度	九	一八	一三	三	二〇	一二	三	—	—	八	—	八六
三十七年度	四	一一	一一	三	五八	一五	—	一	一	二二	二	一二八
三十六年度	三	一二	五	五	—	二四	—	—	—	八	—	五七
三十五年度	八	二〇	一四	五	—	一三	—	三	三	一三	—	七九

本年度入學志願者ノ數ハ本科五百二十四人、研究科九十五人、選科十七人其中清國人四人、專修科七百二十七人其中清國人一人、速成科三百十六人、計千六百七十九人、入學者ハ本科百九十六人、研究科八十四人、選科十五人其中清國人四人、專修科百八十五人其中清國人一人、速成科百三十七人、計六百十七人ニシテ入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ハ三十六人七分五厘ニ當リ之ヲ前年度ニ比スレハ入學志願者ニ三百六十七人、入學者ニ五十八人ヲ增シ入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例ニ五人八分五厘ヲ減セリ而シテ本科入學者ノ從前ノ教育ヲ區別スレハ中學校卒業者百八十四人、商業學校卒業者十二人ニシテ其年齡ハ最多三十三年七箇月、最少十七年十箇月、平均二十一年二箇月ナリ

本年度半途退學者ノ數ハ本科五十八人、研究科二十八人、選科六人、專修科二百二十八人、速成科六十八人、計三百七十二人ニシテ其退學ノ事由ニ依リ區別スレハ本科ニ係ルモノハ家事係累等ニ因リ退學シタル者二十五人、疾病ニ因リ退學シタル者一人、授業料不納ニ因リ除名シタル者二十四人、專修科ニ係ルモノハ家事係累等ニ因リ退學シタル者八十人、授業料不納ニ因リ除名シタル者百四十八人、研究科、選科、速成科ニ係ルモノハ孰モ家事係累等ニ因リタルモノトス外ニ在學中死亡シタル者本科ニ二人、專修科、速成科ニ各〻一人アリ之ヲ前年度ニ比スレハ半途退學者ニ三十八人、死亡者ニ一人ヲ增セリ

玆ニ教員、生徒、卒業者、入學志願者、入學者ノ累年比較ヲ示セハ左ノ如シ

東京外國語學校

年度	教員 教授	助教授	囑託	外國教師	計	生徒	卒業者	入學志願者	入學者	入學志願者百人ニ對スル入學者ノ比例
三十九年度	一七	四	二二	一一	五四	一、〇四八	五二二	一、六七九	六一七	三六・七五
三十八年度	一六	六	一四	一一	四七	九九二	一七三	一、三一二	五五九	四二・六〇
三十七年度	一五	八	一七	一一	五一	一、〇〇〇	一七七	一、二二八	六四八	五二・七七
三十六年度	一二	八	一五	九	四四	九三三	一二五	一、二〇二	六三五	五二・八三
三十五年度	一二	九	一三	一一	四五	八二一	一四二	一、二三五	六四一	五一・九〇

（備考）本表研究科修了者ハ之ヲ計入セス

又明治三十九年度ニ係ル生徒、卒業者、入學志願者、入學者ノ學科別ヲ示セハ左ノ如シ

東京外國語學校生徒卒業者入學志願者入學者學科別（明治三十九年度）

	學科	生徒 無級	第一學年	第二學年	第三學年	計	卒業者	入學志願者	入學者
本科	英語學科	—	三五	二八	三〇	九三	六〇	二一一	三〇
	佛語學科	—	三一	二一	二三	七五	三四	五三	二七
	獨語學科	—	三一	三〇	一五	七六	三九	四五	三〇
	露語學科	—	二九	二五	二四	七八	四七	四七	三一
	伊語學科	—	九	一	六	一六	七	一三	一〇
	西語學科	—	二九	二	二〇	五一	三二	六四	二九
	清語學科	—	二八	二三	三〇	八一	四八	七四	二七
	韓語學科	—	一四	二〇	一七	五一	二八	一七	一二
	計	—	二〇六	一五〇	一六五	五二一	二九五	五二四	一九六
研究科	英語學科	三一	—	—	—	三一	一一	一八	一八
	佛語學科	一九	—	—	—	一九	六	一一	一一
	獨語學科	二三	—	—	—	二三	八	一七	一七
	露語學科	一七	—	—	—	一七	一九	一七	一七
	伊語學科	三	—	—	—	三	一	一	一
	西語學科	一二	—	—	—	一二	五	一一	一一
	清語學科	三六	—	—	—	三六	七	一八	七
	韓語學科	二	—	—	—	二	八	二	二
	計	一四三	—	—	—	一四三	六五	九五	八四
選科	佛語學科	五 ×一	—	—	—	五 ×一	三	[illegible]	[illegible]
	獨語學科	二 ×四	—	—	—	二 ×四	二	[illegible]	[illegible]
	露語學科	三 ×一	—	—	—	三 ×一	六	[illegible]	[illegible]
	伊語學科	一	—	—	—	一	—	[illegible]	[illegible]
	西語學科	一	—	—	—	一	—	[illegible]	[illegible]
	清語學科	五	—	—	—	五	七	[illegible]	[illegible]
	韓語學科	一	—	—	—	一	一	[illegible]	[illegible]
	計	一八 ×六	—	—	—	一八 ×六	一九	一三 ×四	一一 ×四
專修科	英語學科	—	三五	二八	—	六三	三五	二一五	四三
	佛語學科	—	二三	五	—	二八	一三	一〇三	三一
	獨語學科	—	三九	三一	—	七〇	三八	二一七	三八
	露語學科	—	二六 ×一	一〇 ×一	—	三六 ×一	八	三〇 ×一	一六 ×一
	伊語學科	—	—	—	—	—	—	二	—
	西語學科	—	二〇	五	—	二五	五	二四	一五
	清語學科	—	四〇	二四	—	六四	四一	一二六	三七
	韓語學科	—	六	一	—	七	六	九	四
	計	—	一八九 ×一	一〇四 ×一	—	二九三 ×一	一四六	七二六 ×一	一八四 ×一
速成科	露語學科	一九	—	—	—	一九	一九	六一	四〇
	清語學科	三三	—	—	—	三三	二九	二〇〇	六四
	韓語學科	一四	—	—	—	一四	一四	五五	三三
	計	六六	—	—	—	六六	六二	三一六	一三七

（備考）本表×印ハ清國人ナリ、本科佛語學科生徒四人、同清語學科生徒二人、同韓語學科生徒五人ハ專修科英語學科ヲ兼修シ、本科英語學科、專修科西語學科生徒各〻一人及本科露語學科生徒二人ハ專修科佛語學科ヲ兼修シ、本科露語學科、同韓語學科生徒各〻一人ハ專修科獨語學科ヲ兼修シ本科韓語學科生徒二人ハ專修科清語學科ヲ兼修スルモ兼修學科ノ部ニ之ヲ揭載セス

（未完）

○華族隱居　從三位子爵堀親篤ハ隱居ヲ爲シタル旨一昨二十五日屆出テタリ

○官吏發著　山階宮附家令香川秀五郞ハ昨二十六日出發京都市ヘ出張セリ

曩ニ紀伊深山地方ヘ出張ノ內山要塞司令官ハ本月二十日歸著◎仙波步兵第十八旅團長ハ演習地地理實査ノタメ滋賀縣高島郡地方ニ向ヒ同二十一日、渡邊第八師團長ハ青森及盛岡衛戍地諸部隊隊附檢閱ノタメ同師團參謀長大村信行ハ師團長ニ隨行ノタメ青森及盛岡地方ニ向ヒ、第三師團參謀長西川虎次郞ハ步兵第六十八聯隊演習實視ノタメ岐阜ニ向ヒ同二十四日孰モ出發◎曩ニ千葉縣習志野ヘ出張ノ松本第一師團軍醫部長ハ同二十三日歸京セリ

鳥取香川二縣ヘ出張ノ文部省視學官文學博士幣原坦ハ本月二十三日歸京◎青森秋田二縣ヘ出張ヲ命セラレタル文部省圖書審査官淺井郁太郞、文部編修中村兎茂吉ハ昨二十六日孰モ出發セリ

武田青森縣知事ハ本月二十三日赴任◎曩ニ上京ノ大阪府事務官池上四郞ハ一昨二十五日出發歸任セリ

○官吏死去　陸軍步兵大尉從六位勳四等功五級伊藤卯三郞ハ本月二十二日死去セリ

判決

○特許局審決　合資會社三龍社外二人ヨリ阿部常藏外三人ニ對シ第二六四九號特許ヲ無效トスルタメ審判請求事件ニ付キ本月二十日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第一二〇〇號

審決書

愛知縣額田郡岡崎町大字上六名乙二十五番戸
請求人　合資會社三龍社
右代表者　田口　百三
京都府綴喜郡八幡町大字八幡五百七番戸
同　今井　伊兵衛
靜岡縣濱名郡濱松町傳馬三百六十二番地
同　帝國製帽株式會社
右代表者　氣賀　賀子治
同縣同郡同町
右代理人　特許代理業者　井上　剛一
東京市京橋區采女町二十七番地
同　特許代理業者　木戸　傳
同市同區山城町十四番地
同　特許代理業者　太田　資時
福島縣伊達郡梁川町字元陣內五番地
被請求人　阿部　常藏
山形縣東置賜郡漆山村大字漆山千四百三番地
同　棚部　喜一郞
京都市上京區烏丸通三條上ル場元町六番戸
同　中村　忠兵衛
京都府中郡河邊村百七十六番戸
同　瀧野　平兵衛
東京市京橋區山下町八番地
右代理人　特許代理業者　東　兵右衛門
同市同區宗十郞町一番地
同　特許代理業者　秋山　常吉
同市同區同町同番地
同　特許代理業者　岸　清一

右合資會社三龍社外二名ヨリ阿部常藏外三名ニ對シ第二六四九號特許ヲ無效トスル爲審判ヲ請求シタルニ依リ審理ヲ遂クル處

請求人申立ノ要領ハ被請求人ノ有スル第二六四九號蠶繭繰解法ノ特許ハ無效ナリト審決相成度其ノ理由ハ被請求人カ明治二十七年十一月十九日出願シ同二十八年十二月十六日第二六四九號ヲ以テ特許ヲ受ケタル蠶繭繰解法ハ公知公用ニ屬ス被請求人カ特許ノ方法ト請求人ノ申立ツル公知公用ノ實施方法ト全ク異リトスル點ハ蒸熱時間ノ長短ト繰絲盤ノ形狀トノ二點ナリ然ルニ公知公用ノ方法カ已ニ二時間以上蒸熱シタル後繰解スル方法ナルコトニ付爭ナシトスレハ其ノ蒸熱時間ヲ延長シ之ヲ八時間トナスモ何等最先ノ考案ナリト認ムルヲ得ス之レ只蒸熱時間ノ延長ニ過キスシテ當業者カ必要ニ應シ容易ニ推考シ得ヘキモノナリ又被請求人ハ特許ノ方法ハ蒸熱シタル繭ヲ盤上ニテ其ノ儘繰絲スルモ公知公用ノ方法ハ蒸熱シタル繭ヲ繰釜ノ中ニ入レ煮沸シテ繰絲スルモノナリト主張スト雖已ニ柞蠶繭ヲ蒸熱スル點ニ於テ兩方法同一ニシテ撰フ所ナシトスレハ之ヲ盤上ニテ繰絲スルモ釜中ニテ繰絲スルモ發明ヲ異ニスル考案ナリト云フヲ得ス被請求人ハ公知公用ノ方法ハ蒸熱シタルモノヲ更ニ煮沸シテ繰絲スルカ如ク主張スト雖甲第二號證中繰釜ノ中ニテ煮沸スルカ如キ記事ナシ殊ニ用品ニハ蒸釜ト枠ノ外使用セサル旨明記シタルモノアルニ依テ見レハ甲第二號證ノ繰解法ハ被請求人ノ云フカ如ク釜中ニテ煮沸スルモノニアラスシテ其ノ方法ハ特許ノ方法ト同一ナルコト明ナリ假ニ一歩ヲ讓リ公知公用ノ方法ハ蒸熱シタル繭ヲ更ニ煮沸シテ繰解スルトスルモ之レ只特許ノ方法ニ比スレハ更ニ一段ノ工夫ヲ加ヘタル迄ニシテ却テ一進歩ノ考案ナリト云フヲ得ヘシ何トナレハ蒸熱ト煮沸ト相俟テ繰解スル方法アルニ蒸熱ノミニ依ル特許ノ方法ハ前記ノ一部分タルモノナレハ固ヨリ最先ノ考案ナリト云フヲ得サレハナリ又甲第三號證ニ依レハ湯ノ中ニテ繰取ラス釜ノ上ニ架シタル盤上ニテ繰絲スルコトハ已ニ世人ノ一般ニ知了スル所ニシテ被請求人ノ考案ハ發明ヲ爲サヽル公知公用ノ方法ナリト云フニ在リテ其ノ申立ヲ確ムル爲甲第一號乃至第三號證ヲ提出セリ

被請求人答辯ノ要領ハ請求人申立相立タスト審決相成度其ノ理由ハ請求人カ本件特許ノ方法ノ其ノ特許出願前公知公用ニ屬ストナシ之カ證據トシテ提出セル甲第二號證ノ方法カ實施セラレタリトスルモ而モ其ハ却テ特許ノ方法ト請求人ノ所謂公知公用ノ方法トハ全ク其ノ方法ヲ異ニスルモノナルコトヲ說明スルニ過キサルモノナリト信ス被請求人ノ特許方法ハ柞蠶繭カ柔軟トナリテ本緖ヲ引出スニ障リナク其ノ儘盤上ニ於テ繰解シ得ル程度迄蒸熱スルヲ要スルモノニテ其ノ時間ハ大約八時間以上トス而シテ其ノ蒸熱シタル繭ヲ直ニ盤上ニテ其ノ儘繰絲スルモノトス然ルニ請求人ノ提出セル證據物ニ依ルトキハ柞蠶繭ヲ少時間蒸熱シタル形跡ナキニ非スト雖モ一旦蒸熱シタル繭ヲ更ニ繰釜ニ入レ煮沸シテ釜中ニ於テ繰絲スル方法ナリ然ルヲ請求人ハ此繰絲方法ニ於ケル根本ノ趣旨ニ大區別アルヲ度外ニ措キ被請求人カ嘗テ枝葉ノ差異トシテ擧ケタル二點ヲ捕ヘテ特許方法ト公知公用ノ方法トハ單ニ蒸熱時間ノ長短ト繰絲盤ノ形狀トノ差異ノ二點ニ過キスト述ヘタル如ク曲辯シ前ニハ特許方法ハ公知公用ナリト主張シ今ハ更ニ公知公用ノ方法ヨリ容易ニ推考シ得ヘキ考案ニシテ發明ニアラスト主張セリ請求人ノ主張スル公知公用ノ方法ハ二時間程蒸熱シタル後之ヲ乾燥シ更ニ燥釜ノ中ニ入レ煮沸シタル上繰絲スルモノナルコト提出ノ證據物自ラ證明スル所タリ然ルニ特許方法ハ八時間以上蒸熱セハ更ニ乾燥又ハ煮沸等ノ工程ヲ要セス其ノ儘直ニ繰絲スル方法ニシテ單ニ蒸熱時間ノ延長ノミカ最先ノ考案ナリト云フニ非ス請求人ハ盤上ト云ヒ釜中ト云フモ其ノ目的ニ於テ差異アルコトナシト云フモ盤ト釜トハ其ノ目的ヲ異ニスルモノニシテ盤ハ繭ヲ支持スル物體ニ過キスト云ヒ得ヘキモ釜ハ煮沸シツヽ繰絲スル用ヲ爲スモノナリ又甲第三號證ノ記事ノ如キハ特許法上公知ト云ヒ可キモノニアラサルノミナラス其ノ記事ヲ如何ニ解釋スルモ特許方法トハ其ノ方法ニ於テ大差アルモノナルヲ以テ請求人ノ主張ハ理由ナキモノト確信スト云フニ在リテ乙第一號證ヲ提出セリ

仍テ本件ニ關スル一切ノ書類及證據ヲ査閱シ且口頭ノ陳述ヲ聽キ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ

本件特許第二六四九號蠶繭繰解法ハ其ノ特許請求範圍ニ依レハ柞蠶繭及柞蠶出殼繭ヲ蒸籠其ノ他適宜ノ蒸熱裝置ニ依リ蒸熱シ之ヲ取出シ適宜ノ盤上ニテ其ノ儘繰絲スル方法ナリ然ルニ柞蠶繭ノ解舒法ニ於テ之ヲ適宜ノ蒸熱裝置ニ入テ蒸熱スルコトノ本件特許出願前普通ニ行ハレタルコトハ請求人ノ提出ニ係ル甲第二號證ニ依リ認知スルヲ得ヘシ而シテ同第三號證ニ所謂早擴若クハ蒸氣繰トシテ知ラレタルモノハ湯又ハ水ヲ充タシタル器中ニ於テ繰絲スルモノニアラサルヲ推知シ得ルノミナラス元來蒸熱ニ依テ緖絲ヲ引出スニ適セシメタル繭ヲ其ノ儘盤上ニ於テ繰絲スルノ方法ハ所謂乾燥法トシテ清國ニ於テ古クヨリ行ハルヽコト公知ニ屬スル所ナルヲ以テ本件特許蠶繭繰解法ハ單ニ公知ノ方法ヲ湊合シタルニ過キスシテ特許ヲ受クルヲ得サルモノト認メサルヲ得ス從テ本件特許ハ特許法第一條ニ違反シタルモノニシテ同法第二十條ニ依リ無效ニ屬スヘキモノナリ

右ノ理由ニ依リ審決スルコト左ノ如シ

特許第二六四九號蠶繭繰解法ノ特許ハ之ヲ無效トス

第7500号 本文

司法及警察

○特赦

特赦

明治四十一年六月二十七日

於テ左ノ者特赦ス

特赦局長　中島　鐵藏

特赦局局員　人見　友格

○法律第八十七號清國ニ在留スル帝國臣民ニ與フル領事裁判ニ關スル清國ノ法律ヲ施行スル期間ヲ定ムル件

清國ニ在留スル帝國臣民ニ與フル領事裁判ニ關スル清國ノ法律ヲ施行スル期間ヲ定ムル件ヲ茲ニ公布ス

御名御璽

明治四十一年六月二十七日

内閣總理大臣兼内務大臣　侯爵　桂　太郎

法律第八十七號

清國ニ在留スル帝國臣民ニ與フル領事裁判ニ關スル清國ノ法律ハ明治二十九年法律第一號ニ依リ更ニ施行ノ期間ヲ定メラレタルモノニシテ其ノ期間ハ明治三十九年七月十六日ヲ以テ滿了スルヲ以テ清國ニ在留スル帝國臣民ニ與フル領事裁判ニ關スル清國ノ法律ハ明治三十九年七月十六日ヲ以テ之ヲ廢止ス

○清國在留禁止

清國ニ在留スル帝國臣民ニ與フル領事裁判ニ關スル清國ノ法律ハ明治三十九年七月十六日ヲ以テ之ヲ廢止ス

○出火

本月十八日午前一時鳥取縣八頭郡大江村大字岩常字村ノ内小屋二十七番戸小屋二棟燒失ス

同日午後六時火氣固滅ス

陸海軍

○工兵第八大隊及鹽岡衛戍病院位置

工兵第八大隊ハ本月十五日廣島縣下賀茂川西岸十一地割ヨリ廣島縣下賀茂郡川村ヘ移轉シ同所ニ於テ事務ヲ開始セリ（陸軍省第一號）

○韓國駐箚軍人死亡者

韓國駐箚軍人ノ死亡者左ノ如シ（陸軍省）

本月十五日歿	韓國忠清北道清州郡内中面居住	大分縣日田郡中川村士族	歩兵第四十七聯隊第三中隊	陸軍歩兵二等卒	桑原　忠藏

○徴兵檢查延期

徴兵檢查延期ノ件別紙ノ通リ陸軍大臣ヨリ通牒ス

種別	石川縣	金沢市	江沼郡	能美郡	鹿島郡	羽咋郡	鳳至郡	珠洲郡	氷見郡	高岡市	西礪波郡	上新川郡
徴兵檢查	八月十一日ヨリ八月廿日マデ	八月廿一日ヨリ八月廿四日マデ	八月廿五日ヨリ八月廿八日マデ	八月廿九日ヨリ九月二日マデ	九月三日ヨリ九月六日マデ	九月七日ヨリ九月十日マデ	九月十一日ヨリ九月十四日マデ	九月十五日ヨリ九月十八日マデ	八月一日ヨリ八月四日マデ	八月五日ヨリ八月八日マデ	八月九日ヨリ八月十二日マデ	八月十三日ヨリ八月十六日マデ
再檢查	八月廿一日ヨリ八月廿四日マデ	八月廿五日ヨリ八月廿八日マデ	八月廿九日ヨリ九月二日マデ	九月三日ヨリ九月六日マデ	九月七日ヨリ九月十日マデ	九月十一日ヨリ九月十四日マデ	九月十五日ヨリ九月十八日マデ	九月十九日ヨリ九月廿二日マデ	八月五日ヨリ八月八日マデ	八月九日ヨリ八月十二日マデ	八月十三日ヨリ八月十六日マデ	八月十七日ヨリ八月廿日マデ

種別	下新川郡	富山市	中新川郡
徴兵檢查	八月廿一日ヨリ八月廿四日マデ	八月廿五日ヨリ八月廿八日マデ	八月廿九日ヨリ九月二日マデ
再檢查	八月廿五日ヨリ八月廿八日マデ	八月廿九日ヨリ九月二日マデ	九月三日ヨリ九月六日マデ

○軍艦龍驤著

軍艦龍驤ハ本月廿三日呉軍港ニ於テ艤裝著ヲ左ノ如シ（海軍省）

艦名	著月日	著港	行先
龍驤	六月廿三日	呉	佐世保

○各港灣ニ於ケル軍艦艤裝著

各港灣ニ於ケル軍艦艤裝著左ノ如シ（海軍省）

艦名	著月日	著港	行先
大和	六月廿三日	呉	佐世保
大島	六月廿六日	呉	佐世保
千明百和	六月廿六日	呉	佐世保
代田丸	六月廿六日	呉	佐世保

産業

○森林組合ニ關スル件

森林組合ニ關スル件ヲ茲ニ公布ス

御名御璽

明治四十一年六月二十七日

内閣總理大臣兼内務大臣　侯爵　桂　太郎

農商務大臣　男爵　清浦奎吾

森林組合ニ關スル件

第一章　總則

第一條　本組合ハ森林利用上ノ便益ヲ增進スルヲ以テ目的トス

第二條　本組合ハ目的ヲ遂ルスル爲地區内ノ森林ニ付森林ノ經營ヲ爲ス事業左ノ如シ

一　造林

二　伐採（薪炭材）

三　伐採（造材）

四　伐採（製材）

五　立木竹及產物ノ處分

六　森林ノ保護

七　森林ノ經營ト相度セサル土地ノ利用

第三條　本組合ノ地區ハ左記（別紙區劃圖）ノ通リ森林地トス

一　何郡何町村大字何字何番地

一　何郡何町村大字何字何番地

一　何郡何町村大字何字何番地

第四條　本組合ハ何々組合ノ事務所ヲ何郡何町村ニ置ク

第五條　本組合ノ公告ハ何郡何町村ノ掲示場ニ掲示シ且左ノ如シ

一　印刷ニ付シ配布スル事

二　官報又ハ何郡何町村ノ新聞紙ニ掲載スル事

第六條　組合員ハ左ノ如シ

一　地區内ニ住所ヲ有スル者

二　地區内ニ住所ヲ有セサルモ地區内ニ森林ヲ有スル者

第七條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第八條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第九條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第十條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第十一條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第十二條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第十三條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第十四條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第十五條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第十六條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第十七條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第十八條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第十九條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第二十條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第二十一條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第二十二條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第二十三條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第二十四條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第二十五條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第二十六條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第二十七條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第二十八條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第二十九條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第三十條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第三十一條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第三十二條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第三十三條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第三十四條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第三十五條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第三十六條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第三十七條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第三十八條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第三十九條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第四十條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第四十一條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第四十二條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第四十三條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第四十四條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第四十五條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第四十六條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第四十七條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第四十八條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第四十九條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第五十條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第五十一條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第五十二條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第五十三條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第五十四條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第五十五條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第五十六條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第五十七條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第五十八條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第五十九條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第六十條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第六十一條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第六十二條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第六十三條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第六十四條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第六十五條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第六十六條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第六十七條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第六十八條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第六十九條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第七十條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第七十一條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第七十二條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第七十三條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第七十四條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第七十五條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第七十六條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第七十七條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第七十八條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第七十九條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第八十條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第八十一條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第八十二條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第八十三條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第八十四條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第八十五條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第八十六條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第八十七條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第八十八條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第八十九條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第九十條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第九十一條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第九十二條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第九十三條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第九十四條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第九十五條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第九十六條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第九十七條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第九十八條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

第九十九條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ義務ヲ負フ

一　組合ノ定款及規約ヲ遵守スル事

二　組合ノ決議ニ從フ事

三　組合ノ經費ヲ負擔スル事

第百條　組合員ハ組合ニ對シ左ノ權利ヲ有ス

一　組合ノ事業ニ關シ發言シ及議決ニ加ハル事

二　組合ノ役員ヲ選擧シ及被選擧人タル事

三　組合ノ事業ニ關シ組合ノ施設ヲ利用スル事

四　組合ノ解散ノ場合ニ於テ殘餘財產ノ分配ヲ受ケル事

（未完）

通運

○船舶檢査

船舶檢査官ノ檢査ヲ受ケタル船舶ノ員數左ノ如シ（遞信省）

檢査官署	檢査船舶	檢査員數
横濱檢査官署	汽船	五
神戸檢査官署	汽船	三
長崎檢査官署	汽船	二

雜事

○移民取扱出張所設置

移民取扱人ヨリ其出張所ヲ設置セント本月十二日附ヲ以テ左記移民取扱人ヨリ其出張所ヲ設置セント本月十二日附ヲ以テ左記ノ通リ出張所ヲ設置スル旨届出テタリ（外務省）

出張所設置地	移民取扱人	設置年月日
布哇國新荒井米商十八番地	移民取扱人　盛岡　誠	明治四十一年六月十二日

○移民取扱人

移民取扱人ヨリ其出張所ヲ設置セント本月十二日附ヲ以テ左記ノ通リ出張所ヲ設置スル旨届出テタリ（外務省）

出張所設置地	移民取扱人	設置年月日
布哇國新荒井米商十八番地	移民取扱人　盛岡　誠	明治四十一年六月十二日

第7500号　本文

○移民業務代理許可　左記移民取扱人ヨリノ出願ニ對シ移民保護法第十條ニ依リ業務代理ヲ爲サシムルノ件本月二十三日許可セリ（外務省）

業務代理人	同上所在地	移民取扱人
廣島縣沼隈郡草戸村千五百四十一番地　山名貫雄	内地	森岡　眞

○地方行政

○縣會議員當選　山梨縣ニ於テ去月二十九日東八代郡選出縣會議員ノ補闕選擧ヲ行ヒシニ早川富平、岡本勘左衛門孰モ當選セリ（山梨縣）

○在外公館報告

○傳染病週報　清國在留本邦人傳染病病況ニ付キ在天津帝國總領事館ヨリノ週報左ノ如シ　本月二十日本欄内參看（外務省）

天津　自六月八日至同十四日　猩紅熱患者一人アリ

○江蘇省中農作物災害　清國江蘇省中ニ於ケル農作物災害ノ件ニ付キ南京駐在領事井原眞澄ヨリ本月十六日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

江蘇省中海州府ハ初春以來降雨少ク殆ト旱魃ノ狀態ニシテ播種シタル作物ハ正ニ枯死セントシ爲ニ食糧窮乏貧民糊口ニ苦ム者續出シツヽアルヲ以テ目下同地方ニ在ル粥廠ニ於テハ毎日施粥スル額約二万石ニ達スト云フ又徐州府ニ於テハ先般非常ナル風害ヲ被リ農産物ヲ破壞シ蘇湖附近モ先月ヨリ殆ト無雨ナリシタメ田園一面乾枯シテ植付頗ル困難ナルカ故ニ若シ此儘ニ晴天繼續スルニ於テハ本年秋作ニ及ス影響鮮少ナラサルヘシトテ一般ニ憂慮シツヽアリト云フ若シ此數日間ニ大雨ナキトキハ農作物ハ著シク旱害ヲ受ケ揚子江下流各港ニ於ケル本年下半季ノ貿易ニ影響スル所少カラサルヘシ

○上海經濟狀況　上海ニ於ケル去月中ノ經濟狀況ニ付キ同地駐在總領事永瀧久吉ヨリ本月十二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ　本月十三日本欄内參看（外務省）

銀塊及爲替相場　四月末二十四片十六分ノ十一ニテ喰止メタル倫敦銀塊相場ハ五月初ロ二十四片十六分ノ五ニテ生レシ以來漸次崩落ノ姿ト爲リ七日ニハ遂ニ二十四片ニ落チ實ニ明治三十六年四月以來未曾有ノ低價ヲ示セリ其後稍〻恢復シテ十六日ニハ二十四片十六分ノ三ニ上リ二十二日ニハ突然二十四片十六分ノ十一ニ押上ケタリ斯ル激騰ノ原因ニアリ一ハ倫敦ニ於テ五月二十九日印度向輸出ノタメニ現物ノ買進アリシト二ハ清國内地ニ於テ思惑買ノ行レシコト是ナリ爾來漸次高騰シテ二十三日ニハ二十四片十六分ノ十三ニ上リシカ二十五日ニハ再ヒ十六分ノ七ニ下リ爾來十六分ノ七乃至十六分ノ十一ノ間ヲ往來シ月末ニハ遂ニ十六分ノ七ニテ喰止メタリ卽チ五月中ノ銀塊相場ハ最高二十四片十六分ノ十三最低二十四片ニシテ其差十六分ノ十三片ヲ示シ前月ニ比較スレハ最高ハ四分ノ三片最低ハ十六分ノ九片方引下レリ今五月中主ナル變動ヲ示セハ左ノ如シ

一日	二四片5/16	十一日	二四3/16	二十三日	二四13/16
六日	二四3/16	十五日	二四5/16	二十五日	二四7/16
七日	二四	二十一日	二四7/16		
八日	二四1/16	二十二日	二四11/16		

銀價ノ大崩落ニ連レテ爲替相場モ亦大高下ヲ來シ倫敦向電信爲替ハ最低二志四片八分ノ一（七日）横濱向ハ八十七兩（七日）ニ上騰シ高低ノ差倫敦宛ハ一片横濱宛ハ三兩ヲ示シ數年來未曾有ノ上落ヲ來セリ卽チ倫敦宛及横濱宛電信爲替ノ主ナル變動ヲ示セハ左ノ如シ

	倫敦宛	横濱宛		倫敦宛	横濱宛		倫敦宛	横濱宛
一日	二志四片3/16	八五兩5/8	七日	二四1/8	八七	二十三日	二五	八四
六日	二四1/8	八六3/8	十五日	二四1/8	八六3/8	二十五日	二四	八五3/4
			二十一日	二四3/16	八五5/8	三十日	二四3/16	八五5/8

銀行正貨在高「チョプローン」及金利　本年一月以降增加一方ナリシ銀行正貨在高ハ五月二十一日ニ至リテ錁銀千三百四十六万兩墨銀千百七十二万弗ニ達シ昨年十二月末ノ在高ニ比較スレハ錁銀ハ五百十二万四千兩墨銀ハ八百九万六千弗ノ增加ヲ示シ四月末ニ比較スレハ錁銀ハ七十万兩墨銀ハ二十八万弗ヲ增加セリ斯ノ如キ增加ノ原因ハ主トシテ輸入貿易ノ不振ニ伴フ銀塊及銀貨ノ輸入超過ニ負フモノニシテ之ヲ稅關報告ニ徵スルモ本年一月以降四箇月間ノ銀塊及銀貨ノ輸入超過高ハ約二百万兩ニ達セリ

正貨斯ノ如ク潤澤ナルヲ以テ資金ノ需要繁忙ナル時機ニモ拘ラス金利ハ尙ホ日歩一匁三四分ノ處ニ止リ月末ニ及ヒテ漸ク一匁九分ニ上リシニ過キス最高一匁九分最低一匁一分ニシテ差八分ヲ示セリ右ハ外國銀行ノ貸付利子ナレトモ銀莊卽チ支那銀行ノ利子ハ依然高率ヲ維持シ特ニ五月十一日ノ如キハ日歩五分ヲ唱ヘリ今支那銀行利子ノ主ナル變動ヲ示セハ左ノ如シ

一日	三·三匁	十一日	五·〇	二十二日	二·三
三日	一·四	十二日	二·六	二十五日	二·〇
七日	一·三	十五日	三·二	二十八日	一·八
八日	二·三	十七日	一·一	三十日	二·二

次ニ「チョプローン」卽チ支那銀行借入高ヲ査スルニ五月末ノ借入高ハ千八百二十一万兩ニシテ昨年同季ニ比較スレハ二十万兩ノ增加四月末ニ比較スレハ五千兩ノ減少ヲ示セリ支那銀行借入高ハ之ヲ過去ニ徵スレハ漸次增加ノ傾向アリ卽チ最近五箇年間五月末ニ於ケル高左ノ如シ

三十七年	二、九七〇、〇〇〇兩	三十九年	七、三一〇、〇〇〇	四十一年	一八、二一〇、〇〇〇
三十八年	七、五三五、〇〇〇	四十年	一八、〇一〇、〇〇〇		

金塊及墨銀相場　銀價ノ崩落ニ連レ金價モ亦大動搖ヲ來シ月初ノ四百十兩ヨリ十四日ニハ終ニ四百十四兩ヲ唱フルニ至リ明治三十七年四月以來未曾有ノ高價ヲ見タリ抑〻銀ヲ以テ表示セラレタル金ノ銀價ノ下落ニ由リテ反對ニ騰昂スヘキハ自然ノ理ナレトモ金價ノ昂騰ト銀價ノ下落トハ必シモ常ニ相伴ハサルモノアリ左ニ其實況ヲ表示セン

年月	銀塊相場	金塊相場
三十七年十二月十二日	二四片[illegible]	四一四兩
四十年十二月九日	二四3/16	四〇三
四十一年五月十四日	二四3/16	四一四

右ニ依リテ之ヲ觀ルトキハ三十七年四月ト四十一年五月トハ金價同一ナルニ銀價ハ四分ノ一片方ノ差アリ又右三者中銀價最廉ナルハ四十年十二月ナルニ金價ハ却テ最低ヲ示セリ尙ホ之ヲ五月中金銀價ノ最高低ノ時ニ於ケル金銀價ヲ比較對照スレハ左ノ如シ

	銀塊相場	金塊相場
十四日	二四片3/16	四一四兩（最高）
七日	二四（最低）	四一〇
二十三日	二四13/16（最高）	三九五（最低）

右ニ依リテ之ヲ觀ルトキハ二十三日ニ於テハ金銀價正ニ相反比例スルヲ示セトモ他ハ否ラサルヲ知ルヘシ是レ金價モ亦一般鑛物下落ニ伴フコトヲ示スニアラサルナキヲ得シヤ

次ニ墨銀相場ヲ査スルニ最高百弗ニ付キ七十三兩七五最低七十三兩二三七五ノ間ヲ往來シ四月中ニ比較スレハ稍〻高騰ノ感アレトモ未タ著シキ動搖ヲ見サルハ資金ノ需要例年ノ如ク盛ナラス且ツ在貨極テ潤澤ナルニ因ルナラン

物價　昨年來在貨停滯市況不振ノ結果綿花布及生絲ノ如キ重要輸出入品ハ孰モ市價下落シ上等白絲ハ一擔ニ付キ六百兩臺ヨリ四百兩臺ニ落チ日本綿絲鐘淵（十六手）ハ九十一兩ヨリ八十七八兩マテ落チシカ昨今銀價ノ大崩落ニ因リテ再ヒ上騰シ日本綿絲ハ九十三四兩ヲ唱フルニ至リシモ白絲ハ尙ホ五千餘俵ノ在荷ヲ存シ市價未タ恢復ヲ見ルニ至ラス目下七里絲金麒麟牌四百七十兩臺ニ在リ獨リ米穀ト綿花トハ其情ヲ異ニシ綿花ハ通州機器上等一擔十九兩臺ニテ開市セシカ輸出ノ盛況ト紡績筋ノ需要盛ナリシトノタメ價格騰貴一方ト爲リ一時米綿ノ下落ニ因リテ頗落セシモ忽チ在荷ノ拂底ヲ告ケ昨今ハ遂ニ通州機器上等二十二兩ヲ唱ヘ賓綿ハ一擔八弗五十仙ヨリ昨今ハ十一弗ヲ唱フルニ至レリ

米穀ハ一昨年江北大饑饉ノ結果供給ノ支絀ヲ告ケ一時上等白米一石（百六十斤）九弗ヲ唱フルニ至リシカハ外國米ヲ輸入シテ市價ヲ調和セント計リシモ秋間ニ入リテ内地ノ荷回常ニ敏活ヲ缺キシヲ以テ上等白米ハ常ニ七弗以上ヲ唱ヘ昨今ハ再ヒ八弗ヲ唱フルニ至レリ今左ニ本年及昨年五月末ニ於ケル上海主要輸出入品ノ市價ヲ示サン

品目		四十年五月末	四十一年五月末
金	（一兩（十匁））	三二五兩	四〇六兩
銀	（一オンス）	三二片1/8	二四3/16
銅	米國（一擔）	五一兩	三三·〇〇
	日本（〃）	四九	三一·五〇
石炭	英國（一噸）	一一·五〇兩	一七·五〇
	濠洲（〃）	一一·〇〇	一四·〇〇
	開平（〃）	八·五〇	七·七五
	日本（〃）	六·二五	六·二五
綿絲	日本（十六手）（一梱）	九一·五〇	九四·〇〇
	印度（十六手）（〃）	五九·五〇	七四·五〇
雲齋布	日本（一匹）	?	四·一七五
	米國（〃）	四·二五	四·九五
綿花	通州機器（一擔）	一八·四〇弗	二二·〇〇
	實綿（〃）	九·〇〇	一一·〇〇
生絲	白絲（〃）	五八二·五〇兩	四七七·五〇
	黄絲（〃）	三九五·〇〇	三六五·〇〇
紅茶	（〃）	六一·〇〇	六七·〇〇
砂糖	（〃）	四·五〇	六·二五
繭	（〃）	五四·〇〇弗	五六·〇〇
牛皮	（〃）	二八·七〇兩	三〇·〇〇
麥稈眞田（白）	（橋花）（一包）	三四·〇〇	三五·〇〇
豆粕	（一枚）	二·五〇	二·一〇
米	（上等白米）（一石（百六十斤））	八·二〇弗	八·〇〇
麥粉	（一袋（五十斤））	一·四〇兩	一·五〇
石油	（老牌）（一箱）	一·七二	二·三一

右ノ表ニ依リテ之ヲ觀ルトキハ高騰ノ著シキモノハ金、外國炭、綿花及石油等ニシテ下落ノ著シキモノハ生絲、銀及銅等ニシテ其他ノモノハ一割乃至一割半方昂騰セルヲ見ル斯ノ如ク品種ニ依リテ騰落ノ別アル原因ニ就キテハ已ニ述フル所ノ如シ

將來ノ物價ニ就キテハ未タ以テ速斷ヲ下スヘカラサレトモ其騰落ノ原因ヨリ之ヲ推セハ生絲ノ如キ在荷停滯ノタメニ下落ヲ來セルモノハ其一掃ニ由リテ恢復スヘク銅ノ如キ一般鑛物下落ノ趨勢ニ從フモノハ一時ニ恢復センコト困難ナルヘク綿花ノ如キ在荷ノ拂底ニ由リテ高騰セルモノハ新綿出市セサル以前ニ於テハ甚シキ變動ナカルヘク綿絲綿布ノ如キ漸次恢復ニ向ヒツヽアルモノハ一層昂騰スルニアラスンハ則チ現狀ヲ維持シ著シキ昇降ナカルヘシ

右ノ外將來ノ物價ニ影響スルモノハ本年ノ農作ノ豐凶是ナリ本年ノ小麥、茶及生絲ノ出來榮如何ニ就キテハ前報ニモ一言セシ處ナルカ其後ノ情報ニ據レハ左ノ如シ

茶　昨今新茶ノ安徽兩湖地方ヨリ漢口市場ニ出回ルモノ續々アリ其中安徽産ノ祁門及安化兩茶ハ雨水宜シキヲ得テ品質佳良ナレハ外商モ競テ購買スルノ姿ナレトモ兩湖ノ茶ハ雨水宜シキヲ失ヒ品質佳良ナラサルニ由リ安徽茶ト輪贏ヲ競ヒテ一歩ヲ輸スルノ傾アリ相場ハ目下爲替相場ノ短縮ニ由リ尙ホ高價ヲ保テリ今漢口ニ於ケル各種茶ノ市價ヲ示セハ左ノ如シ

産地名	茶名	相場（百斤）
寧州（江西）	貫品	一〇〇兩
同	貫若	九五
安化（湖南）	安善	三六
通山（湖北）	春若	二二·五〇
高橋（湖南）	桃筈	二〇·五〇
雲溪（同）	大橋	二一·五〇
北港（同）	貫品	二二
平江（同）	瑞嵐	二二
桃源（同）	仙葆	二三
瀏陽（同）	仙芝	一九
西鄉（同）	春茅	二四·五〇
沙坪（同）	春若	二三

右各種茶ノ今日マテ漢口市場ニ出テシモノ九千八百六十七箱ナリ當上海市場ヘハ先日已ニ紹興府下ヨリ綠茶四千箱餘到來シタレトモ目下當地ノ外商ハ紅茶買入ノタメ漢口ニ出張中ナルヲ以テ紅茶ノ到來ヲ俟チテ後開市スル筈ニテ未タ相場立タス

蠶繭　紹興地方本年度ノ蠶繭ハ先ツ五分ノ收穫ニシテ其輸出數量ハ昨年度ヨリ約十万兩ノ減少ナルヘシトノ豫想ナリ相場ハ一擔四十六弗ニテ開市シ六十二弗マテ昇騰シ平均五十五弗臺ニテ買約セラレタリ無錫地方ハ繭質良好ナレトモ昨年六分作ニ對スル本年ハ三分作ニ過キスシテ而モ養蠶ノ際桑葉ノ不足ヲ告ケシヲ以テ相場ハ一擔六十弗マテ昇騰セシカ端午節前ニハ四十五弗ニ下落シ平均四十八九弗臺ニテ買約セラレタリ

江陰地方ハ五月三十一日開市セラレ開市相場ハ一擔僅ニ三十八弗ヲ唱ヘシカ六月一日ニ至リテ六十弗ニ上騰シ品質最モ良好ニシテ往年見サル所ナリト云フ

嘉興地方ハ先ツ五分作ナレトモ鐵道敷設ノタメニ桑樹多ク採伐セラレシヲ以テ桑價非常ニ高騰ヲ來シ繭價モ自然昇騰ヲ告ケタリ

湖州地方ハ東南兩路ハ共ニ八九分北鄉ハ參差一樣ナラス西鄉ハ最モ不出來ナレトモ尙ホ六分ノ收穫ニシテ相場ハ東北戴山一帶十家八白上等一擔三十弗內外ヲ唱ヘリ

生絲　江西省ハ本年春季雨量甚タ多ク桑葉高價ヲ唱ヘシヲ以テ生産費頗ル巨額ニ上リ一兩（十匁目）三百文內外ヲ唱ヘタレトモ生産費ヲ控除スレハ何等ノ利スル所ナキノミナラス却テ尙ホ損失ヲ免レサル姿ナリト云フ

江蘇省濮院鎭（桐鄉、秀水、嘉興三縣ノ境界ニ在リ）本年ノ新絲ハ中年ニシテ本月二日開市セラレタレトモ上海市場不振ニシテ絲價暴落ノ折柄ナルヲ以テ新絲モ亦百兩（千匁）ニ付キ三十三四弗臺ヲ唱フルニ過キサル姿ナルヲ以テ各絲商ノ賣約セシモノハ未タ二十餘件ニ過キスト云フ蓋シ本年ハ桑葉昂貴ニシテ生産費巨額ニ上リ斯ノ如キ低價ニテ賣約スルトキハ生産費ヲ補フコト能ハサルヲ以テ鄉人ハ均シク賣放タサルニ因ルナラン

杭州方面ハ本月七日開市セラレ開市相場ハ肥絲ハ一兩ニ付キ三百二十文、紬絲ハ三百五十文、徑絲ハ三百八十文ヲ唱ヘ各絲商ノ買出ツルモノ非常ニ盛況ヲ呈シ目下約五百有餘組アリト云フ

湖州蠶絲ハ未タ開市スルニ至ラサレトモ桑價低廉ニシテ蠶繭ノ收穫モ稍〻良好ナリケレハ新絲相場ハ昨年ヨリ稍〻廉ナルヘシトノ豫想ナリ

小麥　前報後小麥作ニ影響ヲ及セシモノハ卽チ河南省ニシテ該地方ニ於テハ前月末天氣忽然變冷ニ變シ連朝小雨降リシカ三十日ニ至リテ忽チ氷雹降リテ四時間ノ久シキニ亙リ之カタメニ第二麥ノ損傷ヲ被リシモノ勝テ數フヘカラス河北彰德一帶尤モ甚シク陝州以南汝光之ニ次キ特ニ開封府下密縣地方ニ於テハ大サ拳ノ如キ氷雹降リ麥ノ損傷セラレシモノ最モ激烈ナリシト云フ

以上茶、蠶繭、生絲及小麥ノ作柄狀況ヲ綜合スルニ本年度ハ槪シテ甚タ豐收ナリト謂フヲ得サルノミナラス却テ前途悲觀スヘキモノアレハ之ヲ需供上ヨリ推セハ將來ノ物價ハ下落スヘキ傾向ナキニ似タリ

一般商況　吾人ハ五月中ノ一般商況ヲ述フルニ代ヘテ昨年度清國外國貿易ノ槪要ヲ述ヘントス

稅關年報ニ依レハ明治四十年度清國各港輸出入總額ハ八億千三百八十八万八千九百十五兩（海關兩以下同シ）ニシテ前年度ノ總輸出入高七億八千四百三十五万六千五十七兩ニ比較スレハ二千九百五十三万二千八百五十八兩ノ增加ヲ示セリ右總輸出入額ノ中外國品ノ純輸入高ハ四億二千二百八十三万八千五百三十一兩、內國品輸入高一億三千七百五十五万二千三十兩、輸出高三億九千百五万三百八十四兩ニシテ之ヲ前年度ニ比較スレハ外國品ノ輸入高ハ八百六十五万三千四百七十五兩ヲ增加シ內國品ノ輸入高ハ二千七十二万四千九十九兩ヲ減シ輸出高ハ二千八十七万八千三百八十八兩ヲ增加セリ

昨年度ハ銀價暴落ノ結果輸入貿易ノ不振ナリシニモ拘ラス斯ノ如キ增加ヲ來セル所以ハ米、麥粉及鐵道材料ノ輸入激增セルニ因ルモノニシテ米及麥粉ノ輸入高ハ前年ヨリ約三千三十五万六千兩、鐵道材料ハ百三十六万四千八百二十二兩ノ增加ヲ示セリ輸出高ノ增加ハ茶、生絲、豆粕及綿花ノ輸出增加ニ由ルモノニシテ茶ハ前年ヨリ九十九万五千百七十擔、黄絲ハ前年ノ一万千八百八十六擔ヨリ一万三千四百六十四擔ニ、白絲ハ二万七千二百二十四擔ヨリ二万八千五百五十六擔ニ、座繰絲ハ四万五千八百二十一擔ヨリ五万二百六十九擔ニ增加シ屑絲ハ三万三千六百三十五擔、絹製絲ハ二千八百九十擔、絹紬ハ二千百擔ノ增加ヲ示シ豆粕ハ二十六万五千九百六十六擔、綿花ハ九十八万八千五十五擔ノ輸出增加ヲ示セリ更ニ各地方ニ就キテ之ヲ觀レハ滿洲六港卽チ大東溝、安東、大連、牛莊、秦皇島及天津ノ各稅關ヲ通過シタル輸出入總額ハ一億五千三百三万九百九十一兩ニシテ其中外國品ノ純輸入高ハ八千七百五十七万五百四十九兩、內國品ノ純輸入高ハ二千五百六十二万五百七十兩、輸出高ハ三千九百八十三万九千八百七十二兩ニシテ之ヲ前年ニ比較スレハ總高ニ於テハ百六十九万三千二百九兩ノ減少ヲ示シ外國品ノ輸入高ハ五百七万五千五百四十一兩ノ增加ヲ示セトモ清國品ノ輸入ハ千九百五十五万五千百二兩ノ減入ヲ示シ外國品ノ輸入中ニハ鐵道材料約四百万兩以上ノ輸入ヲ包含スルモノニシテ若シ之ヲ輸入高中ヨリ控除スルトキハ輸入貿易ハ極テ減少ナリト謂ハサルヲ得ス山東省ハ芝罘及膠州共ニ前年ヨリ減退シ芝罘ハ六百万兩、膠州ハ二百万兩ノ減少ヲ示シ而モ兩港ノ貿易高ハ僅ニ八千六百二十四兩ノ差ヲ以テ芝罘ノ勝ト爲レリ斯ノ如ク芝罘貿易減退ノ原因ハ山東鐵道ノタメニ漸次膠州ニ壓倒セラルヽニ因ルモノナリ揚子江諸港ノ貿易ハ各地ニ於テ匪徒ノ蜂起スルアリ又河水氾濫ノタメニ稍〻打擊ヲ蒙リタレトモ一般豐作物

第7500号　本文

豐裕ノタメニ輸出入共盛況ヲ呈シ前年ヨリ約二千五百万兩ノ增額ヲ見タリ 即チ三十九、四十兩年度ノ輸出入高ヲ比較スレハ左ノ如シ

	三十九年（兩）	四十年（兩）
外國品純輸入高	九六、一七四、七九一	一一〇、二三九、四三〇
内國品純輸入高	一三、三五六、八三八	一八、〇六九、〇二七
輸出高	一〇八、六六八、七三五	一一五、四七六、八九二
合計	二一八、二〇〇、三六四	二四三、七八五、三四九

揚子江諸港ハ蕪湖及鎭江兩港ヲ除ク外孰モ輸出入共增加ヲ示セトモ前記兩港ハ米ノ輸出ヲ減少セシタメ輸出高ヲ減少セリ

當上海ノ輸出入總高ハ一億三千七百五万八千二百三十九兩ニシテ前年ヨリ三千百六十七万八千九十兩即チ一割九歩ノ減退ヲ示シ再輸出高ト外國品輸入高トノ差ハ僅ニ四千六百三十二万八千九百八十二兩ニ過キス輸出高ハ七千三百七十三万七千五百四十六兩ニシテ前年ヨリ五百二十五万九千三百三十五兩ヲ減セリ

浙江省諸港ハ尤モ盛況ヲ呈シ寧波ハ五百九十四万三千四百八十五兩、杭州ハ三百三十八万八千兩ノ增加ヲ來シ後半年ニ於ケル鐵道借款問題ハ貿易上ニ豫想ノ如キ影響ヲ及サヽリキ

福建省ハ農作甚タ好況ヲ呈シ福州及厦門ノ貿易高ハ二百五十五万兩ノ增加ヲ來シ特ニ厦門ハ外國品ノ輸入盛況ナリキ

廣東廣西兩省諸港（瓊州及瓊州ヲ除ク）ノ總輸出入高ハ二億四千二百十一万八千百九十五兩ニシテ前年ヨリ二千七百三十万二千八百八十四兩ヲ增加シ其中外國品ノ純輸入高ハ千八百九十万九千九十兩輸出高ハ八千六百四十七万八千四百九十三兩ノ增加ヲ示セトモ西江流域ニ於ケル海賊ノ勃興南寧北海間ニ於ケル山賊ノ伏起及地方騷擾ノタメニ内國品ノ輸入ヲ妨害シ八百八万四千六百九十六兩ノ減少ヲ來セリ

○觀象

○全國氣象

六月二十三日

區	測候所	氣壓 午前六時	氣壓 八時間差	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風向	風速	雨量 廿四時間	天氣
一	恒春	七五六・三	-一・〇	二四・八	三〇・三	二六・一	—	〇	—	晴
	臺東	七五五・〇	-一・四	二三・八	三〇・五	二三・七	北	三	—	晴
	澎湖島	七五六・〇	-一・九	二四・八	三一・五	二三・八	南東	三	—	晴
	臺南	七五六・一	-〇・五	二六・四	三二・一	二四・五	南	六	—	快晴
	臺中	七五六・〇	-〇・六	二三・五	三三・三	二三・三	—	〇	—	晴
	臺北	七五六・二	-一・〇	二三・四	三二・五	二四・四	南西	二	—	晴
	石垣島	七五五・七	-一・〇	二六・八	三〇・四	二五・一	南西	二	—	快晴
	那覇	七五五・五	-一・三	二五・八	二八・九	二三・四	南南西	五	一五・三	曇
	名瀬	七五五・六	-〇・七	二五・五	二六・六	二三・四	南	四	一〇九	雨
二	佐多岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	西	[illegible]	[illegible]	曇
	都井岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	西	[illegible]	[illegible]	雨
	鹿兒島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	西北西	[illegible]	[illegible]	雨
	宮崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	南西	[illegible]	[illegible]	曇
	熊本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	雨
	足摺	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北東	[illegible]	[illegible]	雨
	高知	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	東	[illegible]	[illegible]	雨
	德島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	南東	[illegible]	[illegible]	雨
	和歌山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	東	[illegible]	[illegible]	曇
	日ノ御埼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	南東	[illegible]	[illegible]	雨
	潮岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	南東	[illegible]	[illegible]	雨
三	大分	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北東	[illegible]	[illegible]	雨
	松山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	雨
	多度津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北北東	[illegible]	[illegible]	雨
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北北東	[illegible]	[illegible]	雨
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北東	[illegible]	[illegible]	雨
	岡山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北東	[illegible]	[illegible]	雨
	神戸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	東	[illegible]	[illegible]	曇
	大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北東	[illegible]	[illegible]	雨
	京都	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	雨
	八木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	雨
四	大瀬崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	佐世保	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	佐賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福岡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	濱田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	境	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	西郷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	經ヶ岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	舞鶴	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	波切	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	岐阜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	名古屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	横須賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	布良	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	銚子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	八丈島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	父島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	高山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	甲府	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	足尾	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宇都宮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	福井	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	金澤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	富山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	伏木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	新潟	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	山形	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	秋田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	青森	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	盛岡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	石巻	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	水澤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宮古	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	函館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	札幌	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	上川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宗谷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	網走	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

測候所	氣壓 午前六時	氣壓 八時間差	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風向	風速	雨量	天氣
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大泊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平壤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
城津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
營口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
天津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芝罘	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上海	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沙市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
厦門	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

○天氣概況 昨朝支那東海ノ南部ニ在リタル颱風ノ中心ハ北東ニ向ヒ進行シ今朝四國足摺ノ南方ニ在リ氣壓ハ本邦西部ニ著シキ急降ヲ呈シ九州地方ハ夜來風雨強ク沿岸地ハ暴風ニ達シタル處尠カラス足摺ハ今朝風速毎秒二十七米ヲ報ス

韃靼海灣ニモ亦稍く深キ低氣壓アリテ北東ニ向ヒ進行スルモノヽ如シ北海道ニテハ風雨強ク風力強風ニ達シタル處アリ

臺灣島及滿韓地方ハ概シテ天氣晴良ナレトモ本邦ハ概ネ雨天ニシテ本邦西部ニハ處々大雨アリ 前二十四時間ノ雨量下關ハ百五十三粍名瀨ハ百九粍嚴原ハ百六粍ニ達ス

五五、 一日—三日北韓ヨリ來レル大陸低氣壓 一日午後韓國北部ニ顯レ北東ニ向ヒ日本海ヲ通過シ三日ノ朝北海道北部ヲ横キリオコツク海ニ入ル 最低氣壓 七百四十六粍

五六、 四日—六日石垣島附近ヨリ來レル低氣壓 四日午後石垣島附近ニ顯レ北東ニ向ヒ移動シ六日朝四國南部ノ沖ニ來リ終ニ大平洋中ニ去ル 最低氣壓 七百五十粍

○全國天氣豫報

六月二十七日

第一區 南ノ風、概ネ晴但シ雨模樣ノ所アリ
第二區 北又ハ西ノ風、概ネ晴但シ驟雨ノ模樣アリ
第三區 第二區ニ同シ
第四區 第二區ニ同シ
第五區 南又ハ西ノ風、概ネ晴但シ驟雨ノ模樣アリ
第六區 第五區ニ同シ
第七區 南又ハ西ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ
第八區 第七區ニ同シ
第九區 北ノ風、概ネ雨後曇
第十區 第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

南ノ風晴但シ驟雨

○暴風警報

風強カルヘシ 六月二十六日午前八時東京地方ヲ警戒シ、同日午後四時二乃至八區及東京地方ノ警戒ヲ解ク

（以上中央氣象臺）

○廣告

○圖書發行

本局編纂

一 法令全書 明治四十一年第五號 全一册 代價郵稅共金十八錢 但シ郵送ヲ要セサルモノハ金四錢ヲ減ス

右本月二十五日發行本局直賣ノ外左記官報販賣所ニ於テ販賣ス

明治四十一年六月 印刷局

官報販賣所

販賣區域	位置	
東京府、群馬縣、千葉縣、茨城縣、栃木縣、神奈川縣、埼玉縣、山梨縣	東京市京橋區銀座一丁目	大日本圖書株式會社
大阪府、兵庫縣、和歌山縣、鳥取縣	大阪市西區靱中通一丁目	玉手弘通
京都府、奈良縣、滋賀縣	京都市上京區三條通東洞院東入	合資商報會社
靜岡縣、愛知縣、三重縣、岐阜縣	名古屋市京町四丁目	合名會社永東書店
廣島縣、岡山縣、島根縣、山口縣	廣島市大手町二丁目	早速勝三
香川縣、高知縣、愛媛縣、德島縣	丸龜市大字富屋町	木村許一郎
福岡縣、長崎縣、佐賀縣	福岡市博多中島町	石田忠兵衛
熊本縣、大分縣、宮崎縣、鹿兒島縣、沖繩縣	熊本市新町二丁目	長崎次郎
新潟縣、長野縣	新潟市本町通四番町	高橋モト
石川縣、富山縣、福井縣	金澤市片町	宇都宮源平
北海道、宮城縣、福島縣、岩手縣、青森縣、山形縣、秋田縣	仙臺市東三番町十八番地	佐々木重兵衛

○船舶登録

各海事局及海務署ニ於テ去月中船舶原簿ニ新規登録、變更登録、訂正登録竝ニ抹消登録ヲ爲セシモノ左ノ如シ

明治四十一年六月 遞信省

新規登録

番號	船名	總噸數	登簿噸數	船籍港	所有者ノ住所氏名	登録日附	事由
	汽船（一五）						
一〇六三	紀川丸	一三九・九一	七〇・一六	肥前國松島村	佐賀市大字蓮池町 古賀春一	二十一日	抹消船再用
七二四	常陸丸	五〇・一九	二五・四九	横須賀市	横須賀市小川 川井嘉藏	十二日	外國船購入
一〇八九七	深江丸	一六九・三三	九一・四四	長崎市	長崎市大浦町 汽船漁業株式會社	十五日	同
一〇九五五	東北丸	九六・六六	五二・二〇	渡島國函館區	陸奥國田名部町 陸奥汽船株式會社	五日	新造
一一〇七三	綾瀬丸	七一・三五	三七・四一	東京市	東京市	十六日	同
一一〇七四	飛島丸	七一・三五	三七・四一	同	同	同	同
一一〇七七	津輕丸	四四・六〇	二三・七五	同	遞信省	二十九日	同
一一一〇五	第七寶安丸	三二・七六	一五・五一	大阪市	大阪市西區松島町一丁目 前田卯之助	二日	同
一一一〇八	撫順丸	一、八一一・九三	一、三〇四・二三	同	同市北區富島町 大阪商船株式會社	十二日	同
一一一一一	金子丸	三九・三六	二〇・一四	同	同市西區北堀江下通六丁目 中村丑太郎	十九日	同
一一一一二	明治丸	四一・〇八	一八・一八	同	神戸市神戸北野町一丁目 長谷川鉦五郎	二十一日	同
一一一一三	第五日高丸	一九九・七三	一二三・八四	同	渡島國函館區東濱町 前田利一	二十五日	同
一一一一四	第壹若狹丸	二一・四二	一三・二八	同	若狹國小濱町 若狹瓦斯機船合名會社	二十八日	同
一一一一五	葉山丸	一二九・八〇	一三〇・七	同	大阪市北區安治川通上一丁目 三原金三郎	三十日	同
一一一三四	スタンダード丸	二六四・四二	一四〇・二六	下關市	東京市芝區白金三光町 清岡邦之助	同	外國船購入
	帆船（四六）						
六八八〇	永光丸	七〇・〇三	六五・八三	紀伊國鵜殿村	紀伊國南牟婁郡鵜殿村 木本秋松	五日	石數船ヨリ編入
七九五一	共運丸	五三・三一	五〇・一一	越中國新湊町	加賀國上金石町 沖伊三吉	十八日	新造
八五七六	貳號明治丸	一三九・九二	一三一・五二	駿河國靜浦村	駿河國駿東郡靜浦村 佐藤惣五郎	二十一日	同
九一八八	第三幸福丸	一三九・九九	一二二・一九	志摩國鳥羽町	越後國西蒲原郡吉田村 今井平一郎	五日	同
九一八九	二號朝日丸	六八・五八	六四・四七	伊勢國大湊町	三河國田原町 宮下悦藏	二十三日	同
九九六八	第一金丸	一六五・一三	一五五・二三	新潟市	新潟市上大川前通九番町 東洋物産株式會社	一日	同
九九六九	榮久丸	二八・四六	二六・七五	同	越後國岩船町 竹内三治郎	二十八日	不登簿船ヨリ編入
一〇九二七	平家丸	四九・七七	四六・七八	神戸市	神戸市兵庫北宮内町 新井一次郎	十六日	同
一〇九九〇	千早丸	五〇・三七	四七・二五	日向國廣瀬村	日向國宮崎郡廣瀬村 兒玉實武	一日	同
一〇九九一	久福丸	四三・四四	四六・二一	同國木花村	同國同郡木花村 倉橋卯作	九日	同
一〇九九二	盛德丸	五〇・八五	四七・八〇	同國油津町	同國南那珂郡細田村 古澤貞市	十三日	同
一〇九九三	長寶丸	四七・六二	四四・七六	同國檍村	同國宮崎郡檍村 高橋ツチノ	同	同
一一〇三九	靜吉丸	四六・七五	四三・九四	相模國眞鶴村	相模國足柄下郡眞鶴村 青木芳藏	八日	同
一一〇四〇	若宮丸	二四・六〇	二三・一二	横濱市	横濱市南吉田町 齋田網吉	十五日	新造
一一〇七五	壽寶丸	七四・三五	六九・八九	東京市	土佐國長岡郡三里村 池川力太郎	十九日	同
一一〇七六	虎吉丸	五三・四七	五〇・二六	伊豆國網代村	伊豆國田方郡多賀村 山田國作	二十日	同
一一一〇六	一眞丸	五一・一九	四八・一二	大阪市	紀伊國新宮町 小原一眞	十一日	同
一一一〇七	天神丸	五一・八二	四八・七一	同	同國西牟婁郡和深村 井沼養右衛門	十二日	同
一一一〇九	天神丸	六〇・六五	五七・〇一	越前國敦賀町	越前國丹生郡四ヶ浦村 佐藤金治郎	十四日	不登簿船ヨリ編入
一一一七二	幸福丸	二五・三二	二三・八〇	松江市	加賀國江沼郡橋立村 谷野次郎松	二十三日	同
一一二〇五	住吉丸	一二八・九二	一二一・一八	安藝國佐江崎村	安藝國豐田郡佐江崎村 中森伊右衛門	七日	新造
一一二〇七	金比羅丸	一一六・九一	一〇九・九〇	同國大崎中野村	同國同郡大崎中野村 岡田讓吉	十二日	同
一一二〇八	住吉丸	四一・一二	三八・七五	同國東野村	同國豐田郡東野村 長尾里平	十八日	不登簿船ヨリ編入
一一二〇九	春日丸	九二・二八	八六・七四	同國上蒲刈島村	同國安藝郡上蒲刈島村 宮脇關松	二十二日	新造
一一二三二	加德丸	一〇七・二七	一〇〇・八三	周防國小松志佐村	周防國大島郡小松志佐村 加藤新吉	二日	同
一一二三三	龜寶丸	四四・七三	四二・〇五	伊豫國長濱町	讃岐國三豐郡詫間村 香川多郎吉	同	不登簿船ヨリ編入

第7500号 本文

一一二三四	宮喜丸	五九•九四 五六•三四	同國川之石村	伊豫國西宇和郡川之石村 藤井重次郎	四日	新造
一一二三五	幸進丸	六八•五七 六四•四六	周防國油田村	周防國大島郡油田村 中本菊右衛門	五日	不登簿船ヨリ編入
一一二三六	第三壽德丸	五六•一七 五二•八〇	伊豫國磯津村	伊豫國西宇和郡磯津村 二宮廣	六日	新造
一一二三七	第一開運丸	六五•一六 六一•二五	同國西中島村	同國温泉郡西中島村 木倉吉之助	十九日	不登簿船ヨリ編入
一一二三八	第一天神丸	五五•四五 五二•一二	同國宇和島町	大阪市南區木津敷津町 小仁庄吉	同	同
一一二三九	幸壽丸	五〇•九四 四七•八八	同國龜山村	伊豫國越智郡龜山村 矢野豐助	二十五日	同
一一二四〇	第壹號桑名丸	四六•七五 四三•九四	同國西中島村	同國温泉郡西中島村 富山友藏	二十七日	同
一一二四一	住寶丸	四六•四六 四三•六七	同國櫛生村	同國喜多郡櫛生村 戎鐵之丞	二十八日	同
一一二六五	九重丸	一二一•六八 一一四•三八	筑後國大牟田町	筑後國大牟田町 竹重清一	二十三日	新造
一一二六六	寶榮丸	三四•九八 三二•八八	肥後國御領村	肥後國天草郡御領村 小浦順五郎	二十五日	不登簿船ヨリ編入
一一二六七	盛運丸	九四•八二 八九•一三	肥前國口之津村	肥前國南高來郡口之津村 本田彌太郎	二十七日	新造
一一二六八	三神丸	六二•五四 五八•七九	肥後國富津村	肥後國天草郡富津村 元田鐵太郎	同	同
一一二六九	住壽丸	三〇•二六 二八•四四	同國姫戸村	同國同郡姫戸村 村枝喜太郎	二十九日	不登簿船ヨリ編入
一一三一四	寶榮丸	七三•一五 六八•七六	長門國彥島村	備後國御調郡三庄村 田川龜吉	十一日	同
一一三二二	第貳號新榮丸	七七•六一 七二•九五	同	吳市大字和庄町 大之木幾松	十六日	新造
一一三二七	住吉丸	二九•四七 二七•七〇	同國須佐村	長門國阿武郡須佐村 小西新太郎	二十二日	同
一一三三一	藤山丸	一三一•九三 一二四•〇一	筑前國若松町	安藝國音戶町 山口恒太郎	二十九日	同
一一四一一	第參拾壹號開盛丸	二八•五三 二六•八二	橫濱市	橫濱市松影町三丁目 村山捨吉	二十三日	同
一一四一二	廿二號さつま丸	二三•六〇 二二•一八	同	東京市京橋區南金六町 宇都宮桂吉郎	二十九日	同
一一四一三	廿三號さつま丸	二二•七二 二一•三六	同	同	同	同

石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶(三二)

番號	船名	積石數	船籍港	所有者ノ住所氏名	登錄日附	事由
六三二九	西德丸	石 四四三	備前國下津井町	備前國下津井町 古西吉五郎	二十八日	不登簿船ヨリ編入
六五八七	歡寶丸	三一四	紀伊國南輪内村	紀伊國南牟婁郡荒阪村 竹内佐次郎	二十日	抹消船復活
九一九〇	大黑丸	三八五	伊勢國大湊町	三河國幡豆郡幡豆村 鈴木喜助	二十六日	新造
一一〇〇一	清長丸	二〇六	同國西黑部村	伊勢國飯南郡西黑部村 北村元助	同	不登簿船ヨリ編入
一一一一〇	第六號方圓丸	四〇一	紀伊國新宮町	紀伊國新宮町 植松直太郎	十六日	新造
一一一七一	壽運丸	三〇四	松江市	松江市中原 坂田森之助	十一日	不登簿船ヨリ編入
一一二〇六	櫻久丸	三三八	安藝國田野浦村	安藝國豐田郡田野浦村 竹原林吉	八日	同
一一三〇五	第拾號金比羅丸	三三九	下關市	下關市大字外濱町 宮本高次	七日	新造
一一三〇六	第拾壹號植田丸	三四四	長門國彥島村	長門國豐浦郡彥島村 植田惣五郎	九日	不登簿船ヨリ編入
一一三〇七	第拾貳號植田丸	三六〇	同	同	同	同
一一三〇八	第拾參號植田丸	三七三	同	同	同	同
一一三〇九	第壹號アイ丸	二四八	下關市	下關市大字東南部町 秋田寅之介	同	同
一一三一〇	第七號光福丸	四六一	長門國彥島村	長門國豐浦郡彥島村 富田初五郎	同	新造
一一三一一	第六號明神丸	二三一	下關市	下關市大字東南部町 藤井松治郎	同	同
一一三一二	寶榮丸	二四一	同	同市大字竹崎町 西村傳藏	同	不登簿船ヨリ編入
一一三一三	住吉丸	三六四	長門國彥島村	備後國御調郡三庄村 森嘉市	同	同
一一三一五	第九號金比羅丸	四一二	下關市	下關市大字外濱町 宮本高次	十一日	新造
一一三一六	第拾四號植田丸	三四七	長門國彥島村	長門國豐浦郡彥島村 植田惣五郎	十二日	不登簿船ヨリ編入
一一三一七	神德丸	三四三	同	同	同	同
一一三一八	喜德丸	三九四	同	備後國御調郡三庄村 平山喜太郎	十五日	同
一一三一九	宮地丸	三四六	同	同	同	同
一一三二〇	住吉丸	三〇四	同	長門國豐浦郡彥島村 藤田鶴藏	同	同
一一三二一	第八號金比羅丸	三五一	下關市	下關市大字外濱町 宮本高次	十六日	同
一一三二三	大黑丸	三五四	長門國彥島村	長門國豐浦郡彥島村 登根幸吉	二十日	同
一一三二四	稻吉丸	三五三	同	同	同	同
一一三二五	第壹號系龍丸	二〇八	下關市	下關市大字伊崎町 藤野增吉	二十一日	同
一一三二六	第參號系龍丸	二三二	同	同 同	同	同
一一三二八	三號金比羅丸	二二六	同	同市大字阿彌陀寺町 谷口榮吉	二十九日	同
一一三二九	第四拾貳號金比羅丸	三三九	同	同 柳井ハル	同	同
一一三三〇	第五拾九號金比羅丸	二八八	同	同 柳井清兵衛	同	同
一一三三二	第一岩寶丸	三四五	同	同市大字壇之浦町 岩崎佐吉	三十日	同
一一三三三	第三岩寶丸	三五三	同	同 同	同	同

變更登錄

汽船(三五)

番號	船名	總噸數 登簿噸數	船籍港	所有者ノ住所氏名	登錄日附	事由
八二四八	藍島丸	噸 三七•五二 一八•六〇	—	井上角五郎	四日	積量變更
八四二四	櫻號	三八•〇四 一七•一五	—	大藏省	同	同
九一九三	龍丸	—	—	鹿兒島市住吉町 鹿兒島灣内汽船株式會社	同	所有者變更
一四二五	第貳松壽丸	—	—	同 同	同	同
一四七五	梅丸	二七•九五 一三•二四	—	磯部合名會社	五日	積量變更
九九〇二	南都丸	—	—	伯耆國境町 合資會社山陰商會	同	所有者變更
九四二四	浦潮丸	—	—	渡島國函館區西濱町 品田鹿造	同	同
九六七九	第二大福丸	二一•八四 一一•七九	—	小栗三郎	同	積量變更
九四三一	勢榮丸	三一•三四 一六•九二	—	木ノ江汽船株式會社	同	同
一〇一四九	末勝丸	—	堺市	大阪窯業株式會社	六日	船籍港變更
八三七三	寶丸	四四•〇七 二二•六四	—	三井鑛山合名會社	七日	積量變更
一〇三三三	第二曾艮丸	—	越中國伏木町	越中商船株式會社	同	船籍港變更
二八〇六	日本丸	—	—	東京市麹町區内幸町一丁目 東洋汽船株式會社	同	住所變更
三〇六八	亞米利加丸	—	—	同	同	同
三二四一	香港丸	—	—	同	同	同
八一〇三	みやこ丸	—	—	同	同	同
八九六一	滿洲丸	—	—	同	同	同
一一〇四九	吾妻丸	—	—	同	同	同
一一〇七〇	天洋丸	—	—	同	同	同
一一〇七一	相洋丸	—	—	同	同	同
一四三九	東運丸	一八八•八九 一一七•一二	—	山本厚三	八日	積量變更
一三三三	多聞丸	七一二•八八 五二一•四五	—	八馬兼介	九日	同
九四二四	浦潮丸	—	渡島國函館區	品田鹿造	同	船籍港變更
九三五一	濵花丸	一、七一六•六五 一、〇六四•三二	—	土井龜太郎	十一日	積量變更
五一六七	厚田丸	七四•二三 四二•六四	—	秋田木材株式會社	十四日	同
九二八六	松島丸	—	—	後志國小樽區色内町 北陸汽船合資會社	二十日	住所變更
九七四四	寶安丸	—	廣島市	陸軍省	二十一日	船籍港變更
七四七三	第八宇和島丸	—	—	筑前國若松町 栃木順作	二十二日	所有者變更
一四八〇	第五宇和島丸	—	—	同	同	同
八八一七	第貳阪田丸	—	—	神戸市神戸北野町三丁目 鐘多竜太郎	二十三日	同
一〇三〇八	二舟丸	二六•〇六 一六•一六	—	攝津國武庫郡本庄村ノ内深江村 古田敬德	二十六日	積量、住所變更
九四九七	第貳乾坤丸	—	—	神戸市湊町一丁目 乾合名會社	同	所有者變更
一六三六	知多丸	四九八•二〇 二八四•七九	—	新潟運送株式會社	二十七日	積量變更
七二九二	第二明治丸	五〇•〇五 二七•〇三	—	衣浦汽船株式會社	同	同

帆船(八〇)

番號	船名	總噸數 登簿噸數	船籍港	所有者ノ住所氏名	登錄日附	事由
一七四六	萬歲丸	—	—	大阪市西區西道頓堀通三丁目 富士田卯之助	二十九日	所有者變更
三八一七	榮幸丸	—	安藝國東生口村	橋岡福右衛門	一日	船籍港變更
四九九七	明寶丸	—	—	肥前國南高來郡口之津村 七條吉三郎	同	所有者變更
五七四一	天神丸	六二•二〇 五八•四七	—	長谷川糾七	二日	積量變更
五八八九	自由丸	—	日向國美々津町	田原袈裟次郎	同	船籍港變更
三五八一	第一幸盛丸	—	—	安藝國豐田郡大崎中野村 藤堂勇太郎	四日	所有者變更
一八七八	鳳朋丸	—	—	尾張國知多郡鬼崎村 渡邊かく外一人	七日	同
二〇四三	植德丸	—	—	東京市日本橋區通一丁目 久保田宗三郎	同	同
三一六七	熊本丸	—	—	筑前國若松町 砂田寅之助	同	同
三六七八	三幸丸	—	—	周防國熊毛郡室津村 佐々木榮吉	同	同
三五八一	第一幸盛丸	—	安藝國大崎中野村	藤堂勇太郎	同	船籍港變更
一九五九	宮本丸	—	—	尾張國知多郡小鈴谷村 岸田たか	同	所有者變更
一八七八	鳳朋丸	—	尾張國鬼崎村	渡邊かく外一人	八日	船籍港變更
六三〇九	天神丸	—	安藝國東野村	吉田甚助	同	同
二八六六	明榮丸	—	同	安藝國豐田郡東野村 望月孝次郎	同	船籍港、所有者變更
四九九五	八幡丸	—	—	肥前國南高來郡口之津村 永田佐喜男	同	所有者變更
六二〇〇	長榮丸	—	—	豐後國臼杵町 大塚傳	同	同
二八八六	住壽丸	—	—	安藝國豐田郡大崎南村 堀野清之助	九日	同
二五〇七	喜德丸	—	—	伊豫國波止濵町 日野甚五郎	同	同
一一一五五	長榮丸	—	大阪市	大西龜吉	十一日	船籍港變更
五五六二	金寶丸	—	伯耆國境町	鳥取市川端四丁目 山谷喜信	同	船籍港、所有者變更
二八八六	住壽丸	—	安藝國大崎南村	堀野清之助	同	船籍港變更
二五六六	盛德丸	—	—	周防國吉敷郡井關村 中谷順四郎	十二日	所有者變更
四九八三	叶丸	—	—	肥前國南高來郡口之津村 浦田仲吉	同	同
二六五九	金王丸	—	—	筑後國大牟田町 下村升太郎	同	同
三二五二	今吉丸	—	—	周防國大島郡和田村 濱田長藏	同	同

第7500号 本文

九一〇一	不動丸	—	—	下總國蘇我町 濱田德次郎	同	同
七一八五	浦合丸	一六四・五五 一五四・六八	—	榎本五郎	十三日	積量變更
四九三九	第參航盛丸	—	—	周防國吉敷郡井關村 西田藤左衛門	同	所有者變更
九一三五	丹久丸	一五四・〇八 一四四・八四	—	大野藤藏	同	積量變更
一〇九九二	盛德丸	—	—	日向國南那珂郡南鄕村 高橋萬吉	同	所有者變更
六二〇〇	長榮丸	—	豐後國臼杵町	大塚傳	同	船籍港變更
四九三九	第參航盛丸	—	周防國井關村	西田藤左衛門	十四日	同
六二九六	幸德丸	—	—	伊豫國三津濱町 藤內才次郎	同	所有者變更
三八八一	第一幸盛丸	—	—	周防國大島郡油田村 古本庄松	同	同
三二五二	今吉丸	—	周防國和田村	濱田長藏	同	船籍港變更
二六五九	金王丸	—	筑後國大牟田町	下村升太郎	同	同
一九一七	平洋丸	一七〇・〇六 一五九・八六	—	名倉彥十	十五日	積量變更
四六三三	三社丸	—	—	伊豫國越智郡東伯方村 野間伴治郎	同	所有者變更
六六六三	松榮丸	一三九・九一 一三一・五二	—	佐伯力松	同	積量變更
二〇四三	植德丸	—	東京市	久保田宗三郎	同	船籍港變更
二三三五	天津丸	一九九・九四 一八七・九四	—	緒明菊三郎	十六日	積量變更
四六三三	三社丸	—	—	備前國下津井町 永山準輔	同	所有者變更
四六三三	三社丸	—	—	永山久平	同	所有者名變更
四六三三	三社丸	—	備前國下津井町	同	同	船籍港名變更
三八八一	第一幸盛丸	—	周防國油田村	古本庄吉	同	船籍港變更
二五八四	久吉丸	—	同國野森村	周防國大島郡森野村 岩本細九郎	十八日	船籍港、所有者變更
一一二〇八	住吉丸	—	備後國田島村	備後國沼隈郡田島村 田口佐太郎	同	同
四六三三	三社丸	—	大阪市	野間伴治郎	同	船籍港變更
七七〇九	響田丸	八六・九〇 八一・六九	—	加茂繁松 外一人	同	積量變更
五二九一	福千代丸	—	—	古賀千代吉	同	所有者姓變更
五二九一	福千代丸	—	—	筑後國大牟田町 市倉福一	十九日	所有者變更
二〇五八	永野丸	一二九・四七 一二二・三〇	—	細野辰吉	二十日	積量變更
二二七八	第二住吉丸	—	安藝國大崎中野村	安藝國豐田郡大崎中野村 古林ヤオ	同	船籍港、所有者變更
三〇五四	伊勢丸	九五・〇四 八九・三四	—	岡本藤治郎	二十一日	積量變更

九一六七	福原丸	—	—	讚岐國香川郡下笠居村 福家治平	同	所有者變更
三八二九	第參貫榮丸	—	—	安藝國豐田郡大崎中野村 岸本牛太郎	同	同
七四九九	幸運丸	—	—	周防國大島郡和田村 和泉喜之助	二十二日	同
三八二九	第參貫榮丸	—	安藝國大崎中野村	岸本牛太郎	同	船籍港變更
八八四二	第一錢丸	一六九・〇一 一五八・八七	—	合資會社岩瀨商行	二十三日	積量變更
三七九四	貫勢丸	—	周防國小松志佐村	周防國大島郡小松志佐村 井倉安次郎	二十五日	船籍港、所有者變更
三九八四	豐吉丸	—	—	肥前國南高來郡口之津村 丸山兼藏	同	所有者變更
九三三七	第壹平井丸	—	—	門司市大字門司 自念金藏	二十六日	同
二二一九	兄弟丸	—	—	阿波國撫養町 川崎喜三郎	同	同
一九六〇	凌雲丸	—	—	紀伊國新宮町 植松新十郎	同	同
二五四一	第一明神丸	—	—	安藝國豐田郡大崎中野村 下向榮助 外一人	同	同
二七〇一	加茂川丸	—	—	備後國沼隈郡浦島村 神原與三兵衛	同	同
二七〇一	加茂川丸	—	長門國宇部村	長門國厚狹郡宇部村 河村喜平	同	船籍港、所有者變更
五〇〇二	永運丸	一〇四・六七 九八・三九	—	石橋要作	二十七日	積量變更
九八九七	彌生丸	—	武藏國品川町	東京市日本橋區箱崎町二丁目 石塚要助	同	船籍港、所有者變更
九三三七	第壹平井丸	—	門司市	自念金藏	同	船籍港變更
一一二〇一	ろ第四拾七號天神丸	—	同	同	同	同
一〇三四八	第壹東亞丸	—	—	大阪市北區曾根崎中二丁目 東亞漁業株式會社	同	住所變更
二四一六	英雄丸	—	備後國千年村	神原丈太郎	二十八日	船籍港變更
五三九六	嶽榮丸	五六・七七 五三・三六	—	濱田作平	二十九日	積量變更
一〇七九〇	金毘羅丸	—	新潟市	青木清治郎	同	船籍港變更
五三五五	海老丸	—	—	筑後國三池郡銀水村 海老名日吉	同	所有者變更
三二三二	明寶丸	—	—	伊豫國越智郡龜山村 矢野房平	同	同
三〇七〇	貫悅丸	—	—	日向國飫肥町 小村壽平	三十日	同
三〇二九	福祥丸	—	安藝國音戶町	安藝國音戶町 川元太吉	同	船籍港、所有者變更
六三七八	清正丸	—	周防國東岐波村	周防國吉敷郡東岐波村 國村文吉	同	同
	四月中ノ追加					
二五五九	第二神吉丸	—	—	大阪市北區安治川通南三丁目 村上德松	八日	所有者變更
八〇〇六	千代丸	—	—	桐井榮吉 外五人	二十七日	船名變更

石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶（一九）

番號	船名	積石數	船籍港	所有者ノ住所氏名	登錄日附	事由
七九六六	惠力丸	—	—	紀伊國西牟婁郡日置村 三本嘉太郎	五日	所有者變更
一一二〇六	樞久丸	—	—	安藝國豐田郡須波村 橋本和吉	八日	同
五七五三	第壹號愛源丸	石 四四三	—	伊藤源助	十二日	積量變更
八二九六	稲荷丸	—	—	周防國大島郡安下庄村 河村治郎	十三日	所有者變更
七二一五	大黒丸	—	三河國蒲郡町	三河國蒲郡町 小笠原喜助	十四日	船籍港、所有者變更
八三二〇	藤ノ木丸	—	—	安藝國豐田郡佐江崎村 藤井親一郎	同	所有者變更
七九九〇	灘吉丸	—	志摩國長岡村	濱田庄作	十五日	船籍港變更
六一八八	第二三神丸	—	—	加賀國石川郡御手洗村 松田市次郎	十八日	所有者變更
六九一九	朝吉丸	—	—	紀伊國西牟婁郡下芳養村 中井捨吉	同	同
六一八八	第二三神丸	—	加賀國御手洗村	松田市次郎	二十日	船籍港變更
六五八七	歡寶丸	二九四	紀伊國荒坂村	竹內佐次郎	同	積量、船籍港變更
一〇七五六	八幡丸	—	安藝國大崎南村	安藝國豐田郡大崎南村 柏田甚太郎	二十一日	所有者、船籍港變更
九一五六	妙見丸	—	—	同國同郡佐江崎村 高田寅吉	二十二日	所有者變更
六五八五	歡生丸	—	四日市市	鈴木宇吉	二十五日	船籍港變更
一〇〇一〇	蛭子丸	—	—	日向國東臼杵郡岩脇村 甲斐作次郎	二十六日	所有者變更
六五八一	向喜丸	—	—	安藝國豐田郡大崎中野村 望月榮松	二十七日	同
一〇〇一〇	蛭子丸	—	豐前國八屋町	甲斐作次郎	同	船籍港變更
六〇三一	福丸	—	—	日向國美々津町 長野藤吉	二十八日	所有者變更
九〇二五	住吉丸	—	—	長門國豐浦郡彥島村 藤田鶴藏	同	同

訂正登錄

汽船（一）

番號	船名	總噸數 登簿噸數	船籍港	所有者ノ住所氏名	登錄日附	事由
一〇七八五	第二勢榮丸	— 四三〇・三五	—	木ノ江汽船株式會社	五日	積量訂正

抹消登錄

汽船（二）

番號	船名	所有者ノ氏名	登錄日附	事由
一二五八	壯飛丸	陸軍省	二十日	海軍艦船ニ編入
九五四八	共盛丸	千島汽船合資會社	二十三日	沈沒
	帆船（一七）			
一九三一	利功丸	從野甚吉	二日	沈沒
一七七九	金祥丸	池田與佐久	四日	滅失
八五七一	福海丸	野村文平	五日	同
一〇七七一	第五大惠丸	立木京松	九日	沈沒
八二二四	日吉丸	住田卷太郎	十一日	同
三八一五	金龍丸	原田岩次郎	十八日	同
九五七九	第四寶福丸	加倉金作	二十日	同
一〇二一一	長保丸	東洋漁猟株式會社	二十一日	失踪
一二三九五	金松丸	宮本源太郎	同	滅失
二六五六	石榮丸	泉喜助	二十五日	沈沒
二四九九	改運丸	金森吉藏	同	解撤
三七三二	第二住吉丸	伊藤六松	二十六日	沈沒
八八九〇	金神丸	吉村藤三郎	同	同
二八九一	虎吉丸	加藤常吉	二十七日	滅失
一〇三三一	薩摩丸	薩摩德三郎	同	沈沒
三九八五	改廣丸	丸山兼藏	同	同
二九一七	第二春日丸	山根房太郎	二十九日	解撤
	石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶（四）			
六四四二	第二明治丸	小田清兵衛	十八日	解撤
七七九一	神通丸	清水文太郎	十九日	沈沒
八二五四	第拾貳關西丸	正木久三郎	同	廢船
九一七一	金毘羅丸	竹內佐次郎	二十日	違法ノ事實發見ニ依リ抹消

〇證書無效

第八四四七號　帆船第三京濱丸船舶國籍證書（流失）　所有者　大塚重剛 外一人

第七二一三號　同德榮丸船舶國籍證書（紛失）　同　山下茂左衛門

右孰モ屆出ニ依リ無效トス

明治四十一年六月　遞信省

〇村役場位置變更

南巨摩郡睦合村役場位置ヲ同村大字南部第三千七十七番地ニ、東山梨郡日下部村役場位置ヲ同村小原東第二百三十八番地ニ孰モ變更セリ

明治四十一年六月　山梨縣

〇購買入札

第一號　一入用机外九十八點
第二號　鑿切器外六十三點
第三號　顯微鏡外百十一點
第四號　轎外六十五點
第五號　二頭曳馬車外四十五點
第六號　蒸氣汽罐外十五點

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金落札價格百分ノ十以上（圓未滿圓位ニ切上ク）入札者ハ二年以上其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル其證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ

右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ入札心得書、契約書案、標本及證明書等熟覽ノ上來ル七月十五日午前十時限其入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ軍馬補充部七戶支部長櫻田軍太夫擔任ス

明治四十一年六月二十七日　軍馬補充部七戶支部

一鐵「ボールト」外二廉　一杉丸太外二廉

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ該業ニ從事スル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當所ニ就キ契約書案及附屬書類等熟覽ノ上來ル七月十三日午後一時限資格證明書及入札保證金ヲ添ヘ當所ニ入札書差出スヘシ同時三十分開札ス

此契約ハ海軍煉炭製造所長武田秀雄擔任ス

明治四十一年六月二十七日　海軍煉炭製造所

一「シャックル」鎖子六十箇外七十一廉　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上

右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ契約書案及入札心得書等承合ノ上來ル七月十一日午前十時限入札スヘシ同時當部ニ於テ開札ス

此契約ハ佐世保海軍經理部長相原益功擔任ス

明治四十一年六月二十七日　佐世保海軍經理部

第7500号　本文

一堅木炭　名古屋納　一點
右來ル七月十三日名古屋營業事務所ニ於テ入札執行
一蠟燭類　三點
一耐火煉化石及粘土　四點
一「ボールト」及釘鋲類　十五點
以上神戸納
右來ル七月十三日神戸營業事務所ニ於テ入札執行
以上入札保證金賣買總代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一針金綱外三十六點　神戸納
一松杣角材　尺締二百十本
大阪安治川口又ハ熱田、名古屋納
右來ル七月十三日神戸營業事務所ニ於テ入札執行
一「ジャパンブラックヴァニシュ」　百英噸
上野納
右來ル七月十三日上野營業事務所ニ於テ入札執行
一杉貫　三千挺
一樅板　延幅三千尺
一馬毛　三千封
一釘鋲類　六點
一機械及器具類　十五點

一鐵鎖　三點
一鐵「リベット」　十五點
一銅、眞鍮及鉛亞鉛類　七點
一亞鉛塊外一點
一「ヴァキュムブレーキ」用護謨管　五千本
一「エボナイト」製品　四點
以上新橋納
一「レッドガー」銑鐵　九万四千封
一銅管及眞鍮管　四點
一鐵及鋼針金　三點
以上横濱納
一洗砂利　百四十八立坪
萬世橋側納
一切石（堅石）　五點
三島靜岡間（蛇松ヲ含ム）納
一電氣分銅　二万五千封
一鑄鐵屑　二十万封
一同　三十万封
一銅及眞鍮類　六點
一帶革　十三點
一梘又ハ槐腕木　四點
以上北海道線納
右來ル七月十三日當部ニ於テ入札執行
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買ス入札望ノ者ハ前記各部所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上當日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ帝國鐵道廳計理部長圖師民嘉擔任ス
明治四十一年六月二十七日
帝國鐵道廳計理部

一絲屑　二點　北海道線納
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ當局ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル七月十三日午前十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ北海道帝國鐵道管理局長野村彌三郎擔任ス
明治四十一年六月二十七日
北海道帝國鐵道管理局

○購買入札公告中訂正

本月十五日本欄内掲載當部購買入札公告中本月三十日當部ニ於テ入札ヲ執行スヘキ電信用八番鐵線六万封同十万封同十万七千封ノ入札ハ都合ニ依リ來ル七月七日ニ延期シ同二十六日同上來ル七月三日當部ニ於テ入札ヲ執行スヘキ切込砂利五十五坪ノ入札ハ都合ニ依リ取消ス
明治四十一年六月二十七日
帝國鐵道廳計理部

○工事請負入札

一横濱稅關第四、第五、第六、第七號倉庫修繕工事　入札保證金各自見積金高百分ノ五以上
右請負望ノ者ハ本關ニ出頭入札規則、契約書案、仕樣書、繪圖面及現場等熟覽ノ上來ル七月十四日午前十一時限本關ニ於テ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ横濱稅關長山崎四男六擔任ス
明治四十一年六月二十七日
横濱稅關

一東京灣要塞司令部文庫新築工事
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ滿二年以上斯業ニ從事シ且ツ二年以上引續キ直接國稅金十圓以上（合名會社ハ其社員ノ納稅額ヲ合算ス）ヲ納付シタル者竝ニ合資會社、株式會社及株式合資會社ニ在リテハ資本金一万圓以上ノ拂込ヲ終リタルコトヲ市區町村長ノ證明セル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ當部ニ就キ入札心得書、契約書案、仕樣書、圖面及現場等熟覽ノ上資格證明書ハ入札前日マテニ、入札書ハ來ル七月十一日午前十時限當部ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ第一師團經理部長青柳忠次擔任ス
明治四十一年六月二十七日
第一師團經理部

一秋田衛戍病院看護卒兵舍及庖厨浴室其他十廠新增築模樣替工事
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以上其業ニ從事セルコト及直接國稅金十圓以上（合名會社ハ其社員ノ直接國稅ヲ併算シ合資會社、株式會社及株式合資會社ハ資本金一万圓以上ノ拂込ヲ終リタル者）ヲ二年間引續キ納ムル旨市町村長ノ證明セル者ニ限ル　此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ
右請負望ノ者ハ入札前日マテニ當部又ハ當部秋田派出所ニ出頭入札心得書、設計書及契約書案等熟覽ノ上入札保證金ヲ添ヘ來ル七月十四日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第八師團經理部長淺井逸三擔任ス
明治四十一年六月二十七日
第八師團經理部

一鯖江衛戍病院看護卒兵舍新築其他工事
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿圓位ニ切上ク）、入札者ハ滿二年以來引續キ其業ニ從事スル旨郡市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ來ル七月三日マテ（執務時間內）ニ當部及同鯖江派出所ニ就キ入札心得書、契約書案、設計書、圖面及現場等熟覽ノ上證明書ハ入札前日マテニ、入札保證金ハ入札當日午前九時マテニ、入札書ハ同四日午前十時限當部ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ第九師團經理部長大町豐五郎擔任ス
明治四十一年六月二十七日
第九師團經理部

岩越線新津停車場構內
一假官舍　四棟　建坪百六十二坪餘
一附屬物置　七棟　同十七坪
一板塀　延長二百十二間
一井戸屋形　四棟　建坪四坪
同馬下停車場構內
一假官舍　一棟　建坪四十坪餘
一附屬物置　二棟　同六坪
一板塀　延長七十八間
一井戸屋形　二棟　建坪二坪
一假合宿所　一棟　建坪三十七坪
一木戸門　十箇所
一堀井戸　四箇所
一假官舍其他地形杭打　四百六十三本
一假合宿所　一棟　建坪三十一坪
一木戸門　三箇所
一掘井戸　二箇所
一假官舍其他地形杭打　百五十本
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右請負望ノ者ハ當所又ハ當所新津派出所ニ就キ入札人心得書、示方書、圖面、契約書案及現場等熟覽ノ上來ル七月十三日午前十一時限入札書ヲ當所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ帝國鐵道廳若松建設事務所長富田保一郎擔任ス
明治四十一年六月二十七日
帝國鐵道廳若松建設事務所

北海道室蘭海岸町鐵道用地境界下水修繕工事
一木造大下水修繕　延長百八十三間四分　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右請負望ノ者ハ當局又ハ岩見澤保線事務所ニ就キ入札人心得書、契約書案、示方書、圖面及現場等熟覽ノ上來ル七月十三日午前十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ北海道帝國鐵道管理局長野村彌三郎擔任ス
明治四十一年六月二十七日
北海道帝國鐵道管理局

一電信線路修繕工事　警視廳ト京橋外七警察署間　入札保證金各自見積價格百分ノ五以上
右請負望ノ者ハ警視總監官房會計課ニ就キ入札人心得書、仕樣書、現場（現場熟覽希望者ハ來ル七月十日午前八時マテニ出頭ノコト）及契約書案等熟覽ノ上來ル七月十三日午前十時限同課ニ入札書差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ警視總監官房會計課長警視屬長澤誠之助擔任ス
明治四十一年六月二十七日
警視廳

○工事請負入札公告中訂正

本月十五日本欄內掲載當廠工事請負入札公告中「三十年陸軍省令第十七號」ヲ「四十一年陸軍省令第十三號」ニ改ム
明治四十一年六月二十七日
大阪砲兵工廠

○入札拂下

一鐵及鋼屑　三點
一古外輪　二點
一軌條屑　二十三万八千六百五十封
以上神戸渡
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ神戸營業事務所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル七月十三日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ帝國鐵道廳計理部長圖師民嘉擔任ス
明治四十一年六月二十七日
帝國鐵道廳計理部

○商業登記

合資會社朝日商會ハ解散ス
一解散ノ事由及年月日　總社員ノ同意ニ依リ明治四十一年六月二十二日解散ス
ゼ、グランドホテル、リミテッド支店登記事項中左ノ通變更ス
一取締役エドワード、メンデルソン辭任ス
ゼ、グランドホテル、リミテッド支店登記事項中左ノ通變更ス
一取締役ルイス、エッピンガー死亡ス
合資會社メニール商會登記事項中左ノ通變更ス
有限責任社員田島錢松同矢澤喜三郎ノ兩名ハ責任ヲ變更シ無限責任社員トナリタルニ因リ左ノ通變更ス
一金二千五百圓　無限　横濱市青木町二十六番地　田島錢松
一金二千五百圓　無限　同市住吉町一丁目一番地　矢澤喜三郎
右明治四十一年六月二十三日登記
横濱區裁判所

青木合名會社登記事項中左ノ通變更ス
一社員青木義雄ハ明治四十一年六月二日分家ニ依リ住所ヲ鹽谷郡氏家町大字氏家千八百五十四番地ト變更ス
右明治四十一年六月二十四日登記
青木合名會社登記事項中左ノ通變更ス
一社員青木藤作ハ明治四十一年六月十七日分家ニ依リ住所ヲ那須郡佐久山町大字佐久山二千二百十九番地ト變更ス
右明治四十一年六月二十四日登記
大田原區裁判所氏家出張所

妻登記第一號
一妻ノ氏名住所　長野縣西筑摩郡駒ヶ根村二百十三番地　樋口　こと
一營業ノ種類　物品販賣業
一營業所　長野縣西筑摩郡駒ヶ根村二百十三番地
右明治四十一年六月二十三日登記
福島（長野地方裁判所管內）區裁判所

株式會社上越銀行登記事項中各株ニ付拂込ミタル株金額十二圓五十錢ノ處明治四十一年六月十五日金七圓五十錢ノ拂込ヲ了シ左ノ如ク變更登記ス
一各新株ニ付拂込ミタル株金額金二十圓
右明治四十一年六月二十三日
高田區裁判所鳥坂出張所

伏見酒造株式會社　明治四十一年六月十六日清算結了
明治四十一年六月二十日登記
伏見區裁判所

愛國生命保險株式會社　監査役中淸次郎辭任
合資會社設立　商號合資會社立井商店　本店大阪市東區京橋三丁目　目的醬油類ノ販賣　設立明治四十一年六月二十日　社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任金一千圓有限兵庫縣加古郡二見村ノ內東二見村井上太兵八金一千圓有限大阪市西區江戸堀下通三丁目大濱浦吉金五百圓無限同市東區京橋三丁目立井增吉　存立時期設立ノ日ヨリ滿十箇年
合資會社黑田硝子製造所　明治四十一年六月八日總社員ノ同意ニ依リ解散　淸算人大阪市南區難波新川三丁目木村秀三郎同市同區難波元町一丁目小林潤吾
松山合名會社　明治四十一年六月十六日總社員ノ同意ニ依リ解散　淸算人大阪市東區南久寶寺町四丁目松山藤二郎
右明治四十一年六月二十日登記
大阪區裁判所

合資會社湊商會社員出資變更登記　有限責任社員衣卷市太郎ハ其出資金四万七千圓ノ內金三万五千圓ヲ減シ金一万二千圓ノ出資ト變更セリ
原田硼市妻登記　妻、神戸市兵庫北仲町三十番地原田かう　營業、紙箱類ヲ製造販賣　營業所、神戸市兵庫北仲町三十番地
原田かう商號登記　商號、原田紙箱屋　營業ノ種類、紙箱類ヲ製造シ之レヲ販賣ス　營業所、神戸市兵庫北仲町三十番地　商號使用者ノ氏名住所、神戸市兵庫北仲町三十番地原田かう
右各明治四十一年六月二十二日登記
神戸區裁判所

尼崎紡績株式會社役員變更登記　取締役彌地啓三、龜岡德太郎、本咲利一郎、田代重右衛門任期滿了ニ付改選ノ結果各再選重任ス　監査役阪上新治郎、小寺成蔵任期滿了ニ付改選ノ結果各再選重任ス
右明治四十一年六月二十二日登記
伊丹區裁判所

株式會社網干銀行資本增加登記　資本增加ニ付左ノ通追加ス　增加資本總額金三十五万圓　資本增加ノ決議明治四十一年三月八日　各株ニ付拂込タル株金額金十二圓五十錢
右明治四十一年六月二十三日登記
龍野區裁判所網干出張所

合名會社小塚醬油合名會社設立登記　商號、小塚醬油合名會社　本店、揖保郡網干町ノ內濱田村六百十番地ノ一　目的、醬油製造販賣業　設立、明治四十一年六月二十日　代表社員、泉谷宗兵衛　社員ノ住所氏名出資ノ種類及價格、金一千圓揖保郡網干町ノ內濱田村四百七十六番地小塚又右衛門、金八百圓同郡同町ノ內同村三百十五番屋敷小塚與三治、金一千六百圓大阪市北區西梅田町三百九十三番地小塚藤吉、金一千六百圓同市同區安治川通南一丁目十六番地泉谷榮吉、金三千圓同市同區綿屋町十三番地泉谷宗兵衛　存立時期、向滿十五箇年間
右明治四十一年六月二十三日登記
龍野區裁判所網干出張所

株式會社近江貯金銀行登記事項中左ノ通變更ス
一町制施行ニ因リ當會社堅田支店所在地ヲ滋賀郡堅田町大字本堅田第四十七番屋敷ト大溝支店所在地ヲ高島郡大溝町大字勝野第二百七十二番屋敷ト各變更セリ
右明治四十一年六月二十二日登記
大津區裁判所

株式會社近江貯金銀行登記事項中町制施行ニ依リ左ノ通變更シタリ
一堅田支店ノ所在地滋賀郡堅田村トアルヲ堅田町ト
一大溝支店ノ所在地高島郡大溝村トアルヲ大溝町ト
右明治四十一年六月二十三日登記
今津區裁判所大溝出張所

合資會社和歌山丸五石炭商店社員林謙之助ハ林平次郎ト改名ス
右明治四十一年六月二十二日登記
和歌山區裁判所

（七）合名會社惠那商會社員太田政太郎ノ住所ハ錯誤ニ因リ長野縣下伊那郡飯田町字傳馬町一丁目二百二十番地ト更正ス
右明治四十一年六月二十三日登記
御嵩區裁判所中津川出張所

第7500号 本文

第7500号　本文

明治四十一年六月十六日　株式會社　濱屋商店　發行

第7500号　本文